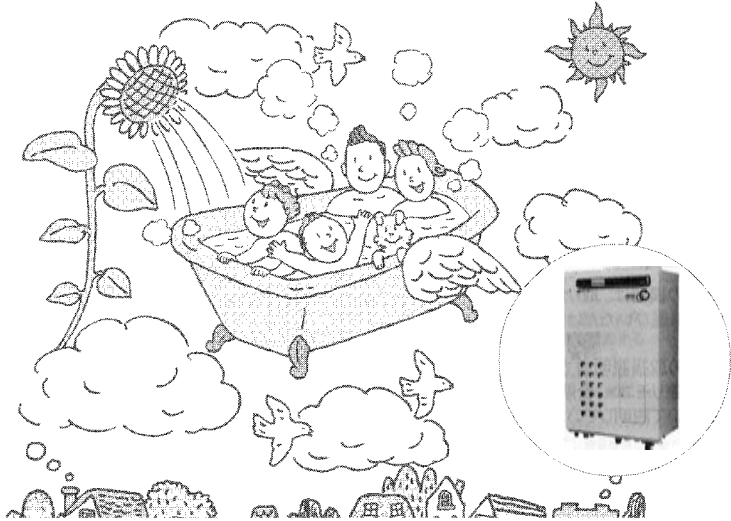


給湯暖房用熱源機 取扱説明書

型式名	品名・機器コード	BL品番	給湯能力	型式名	品名・機器コード	BL品番	給湯能力
GH-160ZW-1	GH-160ZW-1	XT-2801ARS-ANQ	16号	GH-240AWH-N	-----	XT-4201ARS-SWQ	24号
GH-160ZW-1	XT-2801ARS-ANQ	XT-2801ARS-ANQ		GH-240AWH-N	XT-4201ARS-SWQ	XT-4201ARS-SWQ	
GH-160ZT-1	GH-160ZT-1	XT-2801ARS-ANQ		GH-240ATH-N	-----	XT-4201ARS-SWQ	
GH-160ZB-1	GH-160ZB-1	XT-2801ARS-ANQ		GH-240ABH-N	-----	XT-4201ARS-SWQ	
GH-240ZW-N	GH-240ZW	XT-4201ARS-ANQ	24号	GH-240AUH-N	-----	XT-4201ARS-SWQ	24号
GH-240ZW-N	XT-4201ARS-ANQ	XT-4201ARS-ANQ		GH-240ZWH-N	XT-4201ARS-ANQ	XT-4201ARS-ANQ	
GH-240ZT-N	GH-240ZT	XT-4201ARS-ANQ		GH-240ZTH-N	XT-4201ARS-ANQ	XT-4201ARS-ANQ	
GH-240ZB-N	GH-240ZB	XT-4201ARS-ANQ		GH-240ZBH-N	XT-4201ARS-ANQ	XT-4201ARS-ANQ	
GH-240ZU-N	GH-240ZU	XT-4201ARS-ANQ	20号	GH-240ZUH-N	-----	XT-4201ARS-ANQ	27号
GH-200AWH-1,-1N	-----	XT-3500ARS-SWQ		GH-241ZWH-YG	XT-4201CRS-ANQ	XT-4201CRS-ANQ	
GH-200AWH-1,-1N	XT-3501ARS-SWQ	XT-3501ARS-SWQ		GH-241ZWH-B	XT-4701ARS-ANQ	XT-4701ARS-ANQ	
GH-200ATH-1,-1N	-----	XT-3500ARS-SWQ		GH-241ZWH-GB	大板ガス:135-Q220型	XT-4701BRS-ANQ	
GH-200ABH-1,-1N	-----	XT-3500ARS-SWQ	27号	GH-241ZT	大板ガス:135-Q222型	XT-4701BRS-ANQ	27号
GH-200AUH-1,-1N	-----	XT-3500ARS-SWQ		GH-241ZY	大板ガス:135-Q224型	XT-4701BRS-ANQ	
GH-200AUH-1,-1N	XT-3500ARS-SWQ	XT-3500ARS-SWQ		GH-241ZB	大板ガス:135-Q225型	XT-4701BRS-ANQ	
GH-200AUH-1,-1N	-----	XT-3500ARS-SWQ		GH-241ZU	大板ガス:135-Q226型	XT-4701BRS-ANQ	



このたびは給湯暖房用熱源機をお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくご使用ください。
この給湯暖房用熱源機には保証書が付いています。内容をよくご確認ください。
この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。
取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店または、最寄りのガス会社へご連絡ください。
その際、機器本体の銘板をご覧のうえ、型式名・製造年月をお知らせください。

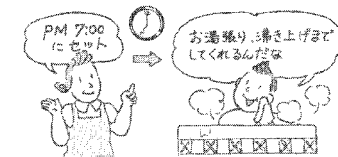
販売店名

この製品の特長

快適な「お湯のある暮らし」のための便利な機能を豊富に揃えました。どうぞお役立てください。

便利です!

- おふろもシャワー・給湯も暖房も、これ1台でOK。
- スイッチオン!の簡単操作でおふろが沸かせます。(→P. 19参照)
- 予約タイマー付きだから、忙しい方もお好きなときにバスタイム。(→P. 35参照)



- この機器は、取り付けるリモコンのタイプをお選びいただけます。
- この取扱説明書では、スタンダードタイプの浴室リモコン、台所リモコン、増設リモコンについて説明しています。
- スタンダードタイプ以外のリモコンを取り付けているお宅では、リモコンに付属されているリモコン操作方法の取扱説明書をよくお読みください。

快適です!

- おふろのお湯の温度を自動的に保温。また、水位が下がったら、たし湯します。いつも快適なおふろです。(→P. 19参照)



※自動タイプは保温のみで、たし湯はしません。

- 暖房能力は最大14kW(12,000kcal/h)の比例制御方式。暖房負荷に応じて、自動的に火力を調節します。



- この機器は、下記のユニット等と接続して使用することができます。取り付けているお宅では、各ユニットに付属の取扱説明書をよくお読みください。

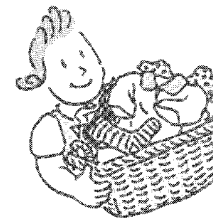
※1 XT-4201CRS-AWQは、洗濯&トイレ注水ユニット、トイレ注水ユニット、即湯ユニットを使用できません。

※2 135-0220型、135-0222型、135-0224型、135-0225型、135-0226型は、全て使用できません。

洗濯注湯システム
洗濯&トイレ注水ユニット
トイレ注水ユニット
即湯ユニット
ソーラーユニット

環境にもやさしい!

- 残り湯はポンプ運転で洗濯機へ。水の節約(省資源)になります。(→P. 39参照)
(※浴槽の循環口の種類によって使用できない場合があります。)



- リモコンは待機時の消費電力を低減するため未使用時に表示を消す省電力機能付きです。(→P. 40参照)

- 別売品の洗濯注湯システムを取付けますと、お湯での洗濯が容易にできます(機器によっては取付けできません。詳しい内容は販売店へお問い合わせください)。

- XT-4701ARS-AWQ、XT-4201CRS-AWQ、135-0220型、135-0222型、135-0224型、135-0225型、135-0226型は、熱効率が約10%高くなっており、ガスをより効果的にお使いになれる、また環境面でもCO₂削減に貢献します。

安全に正しくお使いいただくために ……	3
この取扱説明書の表示について	
機器本体の表示について	
必ずお守りください ……	4
各部の名称とはたらき ……	12

ご利用前の準備 ……	17
機器の準備 ……	17
リモコンを「入」にする ……	17
リモコンの時刻を合わせるには ……	18

おふろを沸かすには ……	19
ふろ自動運転について ……	19
沸かす前の準備と確認 ……	19
ふろ温度の設定 ……	20
保温時間の設定 ……	21
ふろ水位の設定 ……	22
自動運転を行う ……	23
沸かし直しをするには ……	25
次回からの毎回の操作 ……	26
お湯を使うには ……	27
操作の基本 ……	27
優先の切替えについて ……	28
給湯温度の調節 ……	29
ぬるくなったお湯を熱くするには(追いだし) ……	31
お湯をぬるくするには ……	33
お湯をたしたいときには ……	34

おふろが沸く時刻を予約する ……	35
予約運転をする前には ……	35
予約時刻の合わせ方 ……	36
予約運転を「入」にする ……	37
予約に関するその他の操作 ……	38
ポンプスイッチについて ……	39
省電力機能について ……	40
浴室から人を呼ぶ(呼び出しスイッチ) ……	41
チャイムや音声ガイドの音量を調節する ……	42
暖房運転をするには ……	43
放熱器の運転/停止 ……	43
暖房スイッチ付台所リモコンでの運転 ……	43
浴室予備暖房について ……	44
浴室予備暖房の運転/停止 ……	44
暖房中の運転音が気になるとき、静音暖房にする ……	44

冬期の凍結予防をするには ……	45
点検のポイント・お手入れのしかた ……	49
故障かな?と思ったら ……	51
仕様一覧 ……	55
アフターサービスについて ……	62

安全に正しくお使いいただくために

■この取扱説明書の表示について■

この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただき万一の事故を未然に防ぐため、以下のような表示で注意を呼びかけています。

危険 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



お願い ご使用になるときに、よく理解していただきたい内容を示しています。

(→P. XX参照) 参照ページを示しています。

■機器本体の表示について■ (図はGH-200AWH-1を示します。)

やけど注意

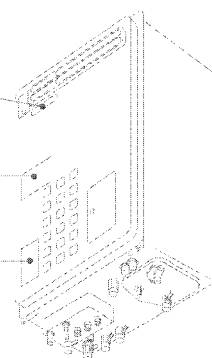
- 排気口や周囲が高温になるため、やけど注意を表示しています。

使用上の注意

- 使用上の注意について表示しています。

銘板

- 型式名・使用ガスの種類・製造年月・製造事業者等を表示しています。



必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この内容は必ずお読みください。

危険

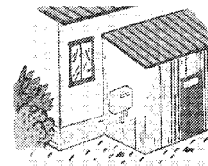
屋外用ガス機器

- この機器は屋外設置形ですので絶対に屋内に設置しない。不完全燃焼を起こし、大変危険です。

警告

機器設置 (および付帯工事)

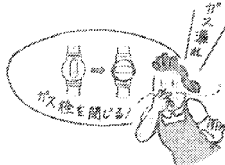
- この機器は屋外設置形ですので、増改築などによって屋内状態にしない。また、排気口の前方に物を置いたり、設置後に機器を波板などで囲わない。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



- 機器の設置・移動および付帯工事は、お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へ依頼し、安全な位置に正しく設置する。設置工事に不備があると事故の原因になります。

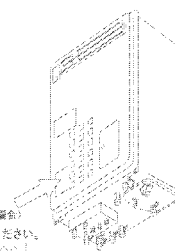
ガス漏れ時の処置

- ガス漏れに気づいたときは、すべての処置が終るまでのあいだ絶対に機器の運転をしたり、機器の近くで電気器具のスイッチの入・切や火を近づけたり、電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない。炎や火花で引火し火災になることがあります。
- ①すぐに使用をやめてガス栓を閉じる。
- ②お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へ連絡する。



使用ガス、使用電源について

- 銘板 (機器前面に貼付) に表示してあるガス種 (ガスグループ) および電源 (電圧・周波数) の適合を確認する。表示のガスおよび電源が一致しないと使用できない。もし、使用すると不完全燃焼による一酸化炭素中毒や爆発着火によるやけど、また機器が故障する場合があります。
- 転居されたときも、供給ガスの種類と銘板のガスの種類が一致していることを必ず確かめる。
- わからない場合はお買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へ連絡する。
- この機器はAC100V、50/60Hz 共用です。



(例 1 GH-200AWH-1)

(例 2 GH-241ZB-08)

この部分必ずご確認ください。



製造年月を示しています。
例) 01. 10→2001年10月の製造

必ずお守りください

警告

火災予防

(可燃物に注意)

- 機器および排気口の周囲に燃えやすいものを置かない。火災の原因となります。
- 排気口は洗濯物などでおおわない。不完全燃焼の原因となります。

(スプレー缶厳禁)

- 機器の周囲にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベを置かない。熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発のおそれがあります。

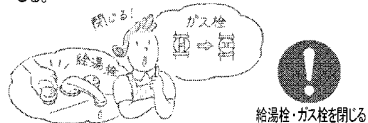
(引火のおそれがあるものの使用禁止)

- 機器の周囲ではガソリン、ベンジン、スプレーなど引火のおそれのあるものを使用しない。引火して火災を起こすおそれがあります。



異常時の処置について

- ① 給湯栓を開けても点火しない場合、また、使用中で火が消える場合は、ただちに使用を中止してガス栓を閉じる。
- ② 本書の「故障かな?と思ったら」(51～54ページ)に従って処置をする。
- ③ 上記の処置をしても直らない場合、または、使用中に異常な燃焼や臭気、異常音、異常な温度を感じた場合は、使用を中止してお買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へ連絡する。
- 地震、火災などの緊急のときは使用をやめ、ガス栓を閉じる。



入浴時の注意

- 浴槽に入るときは、手で湯温を確認して入浴する。不測の場合、やけどのおそれがあります。
- 追いだき中や追いだき直後は、循環口の周囲が熱くなっていることがあるので注意する。

給湯・シャワーを使うとき

- やけど防止のため出始めのお湯はいきなり体にかけない。万一の機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出ることがあります。
- 給湯使用時は出湯管(蛇口)が熱くなるので、やけどに注意する。
- シャワーを使うときに最初に熱いお湯が出ることもあるので注意する。手で温度確かめて湯温が安定してからお使いください。
- シャワー、給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない。突然、熱湯や冷水が出て思わぬ事故につながる可能性があります。



お子様には十分な注意を

- 浴槽の循環口の付近でお湯に潜ったりしない。特に小さなお子様のいるご家庭では注意してください。思わぬ事故につながる可能性があります。
- 浴槽にお湯張りしているときや沸かしているときに、お子様を浴室で遊ばせない。思わぬ事故につながる可能性があります。



ガス接続について

- この機器のガス管の接続は、接続は配管技能者が行いますので、お買い上げの販売店または、最寄りのガス会社へご相談ください。



分解禁止

分解しない

- 修理技能者以外の人による分解、修理・改造は絶対に行わない。異常作動して事故の原因となります。

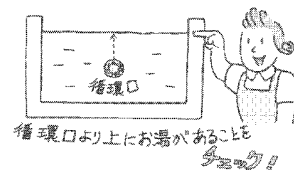
注意

用途についての注意

- 一般家庭での台所・シャワー・洗面などへの給湯、おふろ沸かし、暖房以外の用途には使用しない。思わぬ事故につながる可能性があります。
- 車両・船舶への搭載しない。振動により機器が転倒し、火災や機器故障の原因となります。
- ユニットを取り付けた際は、ユニットの用途以外には使用しない。(ユニットに付属の取扱説明書をよくお読みください。)

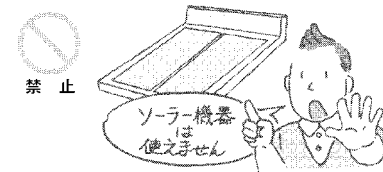
空だき防止

- 追いだきスイッチを押すときは、必ず浴槽の循環口より上に湯(水)が入っていることを確かめる。水位が循環口より低いと、空だきによる機器の故障や浴槽の損傷などの原因となる可能性があります。



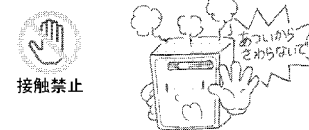
ソーラー機器について

- ソーラー機器とは絶対に接続しない。(ソーラーユニットを使用する場合は除く) 夏期にソーラーの水温が高くなるとお湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯がそのまま出ます。やけどをしたり機器の故障原因になります。



やけどに注意

- 機器の使用中は必ず使用後しばらくは、排気口とその周辺部に絶対に手を触れない。高温になっていますのでやけどのおそれがあります。特に小さなお子様のおられるご家庭ではご注意ください。



電気事故防止

- 電源コードを加工したり無理な力を加えない。感電、ショートや発火による火災のおそれがあります。
- 傷んだプラグ、コードは使わない。差込みがゆるいと感電や火災の原因になります。
- 電源プラグのほこりは、拭き取る。発火の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグをさわない。感電のおそれがあります。



- コンセントから電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜く。コードを引っ張ると内部で断線して発熱や発火の原因になります。
- この機器は接地工事(アース)が必要なので、アースがされているか確認する。



アースを接続せよ

必ずお守りください

お願い

市販の補助用具について

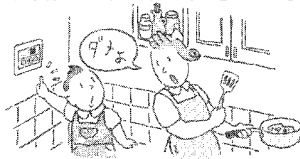
- 事故防止のため、この機器の純正部品以外は使用しないでください。
- 水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しないでください。
- 市販品の湯冷め防止器などは使用しないでください。
- やけど対策上、サーモスタット付混合水栓の使用をお勧めします。
- 混合水栓にはさまざまな種類があります。使用方法は、混合水栓の取扱説明書をご覧ください。

リモコンの扱いについて

- リモコンは分解しないでください。誤動作や故障の原因となります。
- 台所リモコンには水をかけないでください。浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。スピーカー部に水がかけると音声小さくなる場合があります。
- リモコンはお子様がいざらしめないよう注意してください。



分解禁止

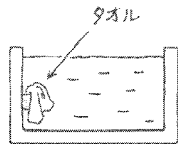


入浴時の注意

- 循環口を外して、お子様がオモチャ等を入れて遊ばないように注意してください。機器の故障の原因になります。
- 浴槽の循環口をタオルなどでふさがないようにください。循環不良でお風呂沸かしができなくなったり、機器の故障原因になります。



禁止



タオル

飲用にお使いのときは

- 機器内に長時間たまった水(例えば朝一番の使い始めのぬるい湯が出るまで)は、飲まないで雑用水としてお使いください。



凍結についての注意

- 凍結のおそれがあるときは、この取扱説明書のP. 45「冬の凍結予防をする(こま)」に従って処置してください。おこたると機器内の水が凍って機器が破損することがあります。

凍結したとき

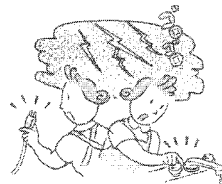
- 凍結したままでは絶対に使用しないでください。
- 機器や配管が損傷した場合、高額な修理費がかかります(有料)。
- 凍結がとけたあと再使用するときは、P. 48「凍結したときは」の項以下の操作を行ってください。

雷が発生しているときの注意

- 雷が鳴り始めたらすみやかに運転を停止し、感電に注意して電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
- 50分以上電源プラグをコンセントから抜いた場合は、リモコンの再設定(給湯温度・ふろ温度・ふろ水位・現在時刻・予約時刻等)を行い、表示を確認したのちご使用ください。



電源プラグを抜く



雷が鳴ったあと機器が作動しないとき

- 落雷の際に、機器内の漏電リレーが作動したことが考えられます。この場合は電源プラグを一度コンセントから抜き、再度差し込んでください。それでも使用できないときはお買い上げの販売店、またはガス会社へご連絡ください。

断水のとき

- 断水のときは、給湯栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを切ってください。

ガス事故防止のために

- 使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることをリモコンの燃焼表示で確認してください。

用途についての注意

- 本製品は家庭用です。業務用にお使いになると著しく寿命が短くなることがあります。

停電時または電源プラグを抜いたとき

- この機器は、停電時や電源プラグを抜いたときは使用できません。
- 停電時は給湯栓を閉じてください。
- 再通電したときは、リモコンの設定(給湯温度・ふろ温度・ふろ水位・現在時刻・予約時刻等)を行い、表示を確認したあとご使用ください。
- 50分以上の停電のときは、リモコンの再設定が必要です。
- 自動でお風呂を沸かしているときに、停電になると、自動運転が停止し、循環口からの湯が止まります。通電後、再度、運転スイッチを押し、自動スイッチを押してください。(→P. 23参照)



給湯栓を閉じる



入浴剤や洗剤についての注意

- 強酸、強アルカリの洗剤および、硫黄、酸を含んだ入浴剤は、機器の性能低下や熱交換器等が腐食する原因となりますので使用しないでください。入浴剤の含有成分等を確かめ機器への悪影響がないものをご使用ください。
- ふろ用洗浄剤または乳白色や白濁する入浴剤のなかには、沈殿物が熱交換器にたまって異音が発生したり、フィルターやお湯の通路にたまって動作不良を起こすものがあります。沈殿物を生じないものでも熱交換器内で沸騰を起こし異音が発生することがあります。このような入浴剤はご使用を避けてください。
- 薬草やゆず、薬草入り入浴剤の場合は、薬草などがフィルターや機器内部につまることがありますので、ご使用を避けてください。



禁止

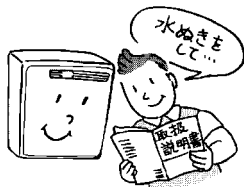


必ずお守りください

お願い

長期間使用しないときは

- この取扱説明書P. 46とP. 48の「機器の水を抜く方法」に従って、水抜きを行ってください。水が長いあいだ流れないと、一瞬濁ったお湯が出たり、冬期に凍結する場合があります。



乾電池に関するご注意

- 乾電池を使用しているガス機器を大型ゴミなどで廃棄される場合は必ず乾電池を取り外してください。そのまましておきますと、思わぬ事故になることがあります。

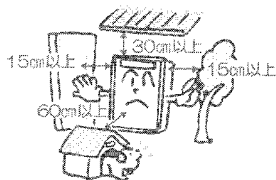
日常の点検・お手入れ

- 日常の点検、お手入れをしてください(詳しくはP. 49をご覧ください)。
- 故障または破損したと思われるときは使用しないでください。このときご家庭で修理せず、お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡ください。
- 循環口フィルターはこまめに掃除してください。浴槽内の循環口フィルターがつかると、浴槽の湯温が不均一になったり、沸き上がる前に消火することがあります。
- 浴槽や洗面台が、水中の微量の銅イオンと脂肪分(湯アカ)により青く着色することがあります。日々、浴槽や洗面台のお手入れをするとともに、万一起色した場合はクレンザーやアンモニア水(10%程度)等で拭き取ってください。
- オーバーフロー配管の先から、スムーズに排水されるか点検してください。ゴミ等によって閉塞されている場合は掃除を行ってください。(XT-4701ARS-AWQ、XT-4201CRS-AWQ、135-0220型、135-0222型、135-0224型、135-0225型、135-0226型は、高効率のため、排水量が多くなっています。)
- 不凍液は経年劣化しますので毎シーズン初めにお買い上げの販売店、または最寄りのガス会社にチェックを依頼して、3年に1回交換してください。

お願い 設置する場所や状況について

可燃物との離隔距離

- 機器を設置する場所の周囲の壁、天井などが防火上安全なものであるか確認し、可燃性の部分から十分離して設置してください(不明な点は販売店へご相談ください)。



給排気について

- 機器は給気・排気が十分できる場所に設置してください。給排気が不十分な場所に設置すると不完全燃焼の原因となります。

設置場所について

- 設置場所をお決めになるときは近隣の家が運転音(燃焼音、燃焼用送風機、ポンプ回転音)で迷惑にならない場所に設置してください(工事担当者にご相談ください)。
- 足場などを組んだり、ハシゴ、脚立を使わないければメンテナンスができない高所などに設置しないでください。メンテナンスをお断りすることがあります。

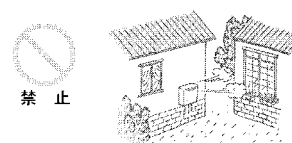
お願い 設置する場所や状況について

塩ビ管の使用について

- 給水・給湯配管に塩ビ管を使わないでください。機器の使用直後に熱交換器の後沸きにより塩ビ管が破裂し、熱湯がふき出したり、多量の水漏れの原因になります。(ただし、オーバーフロー配管は除きます。)

排気ガス

- 排気ガスが直接建物の外壁やアルミサッシなどに当たらないよう施工してください。外壁が変色したりアルミサッシが腐食したりするおそれがあります。
- 排気口の周囲には、排気口からの排気ガスによって加熱されて困るもの(危険物・植物・ペットなど)を置かないでください。(寒い日は排気ガスが白い煙のように見えることがあります。)



禁止

警告 床暖房についての注意

やけどに注意

- 長時間、皮膚の同じところに触れて使用しない。低温やけどの原因となります。
(次のような方は特に注意)
・お子様 ・深酒、疲労の激しい方
・お年寄り ・皮膚の弱い方
・眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方
- 乳幼児や身体の不自由な方には付き添いなしでは使用しない。低温やけどのおそれがあります。



禁止

塩害

- 海岸近くに設置するとき、潮風にさらされる場所を避けてください。機器が腐食し、故障の原因になります。

地下水や温泉水、井戸水の注意

- この機器は上水道用です。地下水や温泉水、井戸水を使用される場合は施工前に十分、水質を確認してください。水質によっては、機器内の配管内部に異物が付着するなど、耐久性を損なう場合や、機器が正しく作動しないことがあります。

ほこり

- 砂や油煙、ペットの毛など、ほこりのたまりやすい場所には設置しないでください。ほこりが給気口をふさいず、燃焼用の送風機の性能を低下させ、不完全燃焼の原因となります。



禁止

火災予防

- 床暖房の上にスプレー缶、ライター等を置かない。爆発や火災のおそれがあります。



禁止

床についての注意

- 床暖房を設置している床面に、突起物(釘・画びょう・きり・ダニ防虫剤の注射針・はさみなど)を落としたり刺したりしないでください。水漏れの原因になります。



禁止

必ずお守りください

注意 床暖房についての注意

床についての注意

床に水などがこぼれたらすみやかに拭きとる

- 床面に水、薬品、しょう油などをこぼしたままにしておきますと、床暖房の放熱板が腐食することがありますので、すみやかに拭きとってください。



禁止

家具などを直接床に置かない

- 床暖房の上に、調度品、家具などを置きますと家具等に熱がこもり、ひずみ等が発生するおそれがあります。

重いものはそのまま置かない

- ピアノなど重量物におもむきなどを敷いて一箇所に荷重がかけられないよう設置してください。床が破損し、水漏れのおそれがあります。



禁止

床へは衝撃を加えない

- 床が破損し、水漏れのおそれがあります。



禁止

床仕上材の上に敷物を敷かない

- 木質フローリングをお使いの場合、カーペットなどの敷物を敷かないでください。性能が発揮できない場合や、床暖房の熱がこもって、フローリングが変形、変色することがあります。

ホットカーペットとの併用はしない

- 床仕上材が変形、変色するおそれがあります。



禁止

用途についての注意

- 床暖房を他の目的に使用しない。
特殊な用途（例えば衣類の乾燥や動物の飼育、植物の栽培、食品の保存など）には使わないでください。



禁止

カーペットの張替えについて

- 張替える場合には床暖房専用のものを使用し、床暖房を破損しないように片面接着テープがグリッパーにて固定するようにしてください。釘あるいはひょうで固定するのは避けてください。また、交換を考えて、全面接着することは避けてください。

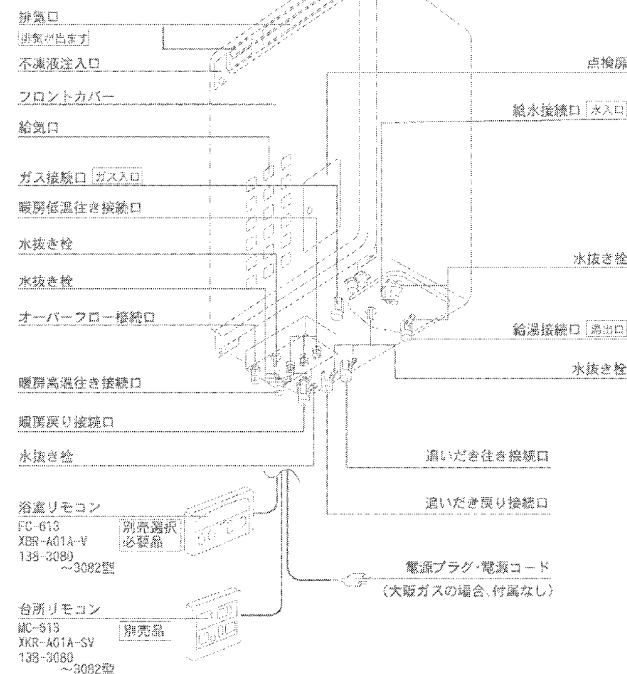


床下防腐処理について

- 床暖房および配管類に処理剤が付着すると腐食することがありますので注意してください。

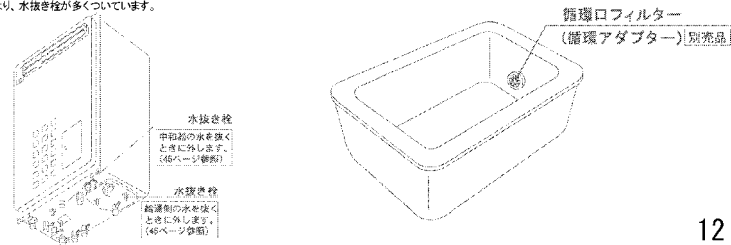
各部の名称とあらき

機器本体 (図はGH-200AWH-1を示します)



(下図はXT-4701ARS-AWQ, XT-4201CRS-AWQ および、135-0220型を示します)
上図より、水抜き栓が多くついています。

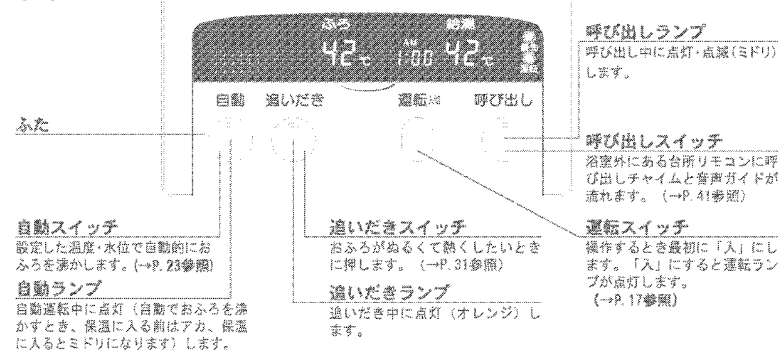
浴槽 (別売品)



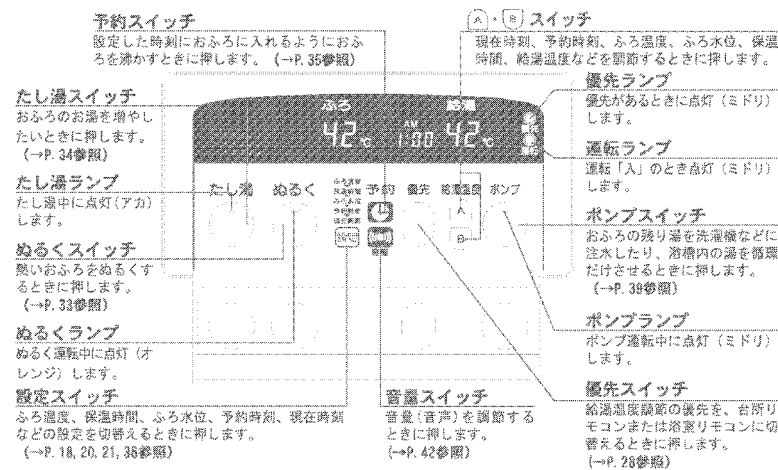
スタンダードタイプ以外のリモコンを取り付けている場合は、リモコンに付属の取扱説明書をご覧ください。

■浴室リモコン (浴室で使用します) FC-613/XBR-A01A-V/138-3080~3082型 (別売選択必要品)

給湯やおふろ沸かしなど、すべての操作を浴室リモコンで行います。別売の台所リモコン、増設リモコンを使うと、台所や他の部屋から操作(一部の操作)することもできます。通常はふたを閉じておいてください。

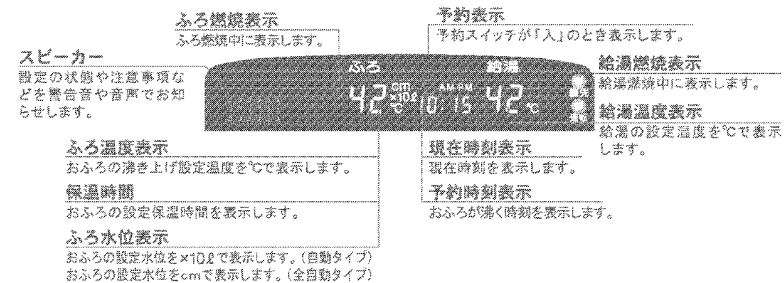


浴室リモコンのふたを開けると、以下のようなスイッチがあります。



■浴室リモコンの画面表示

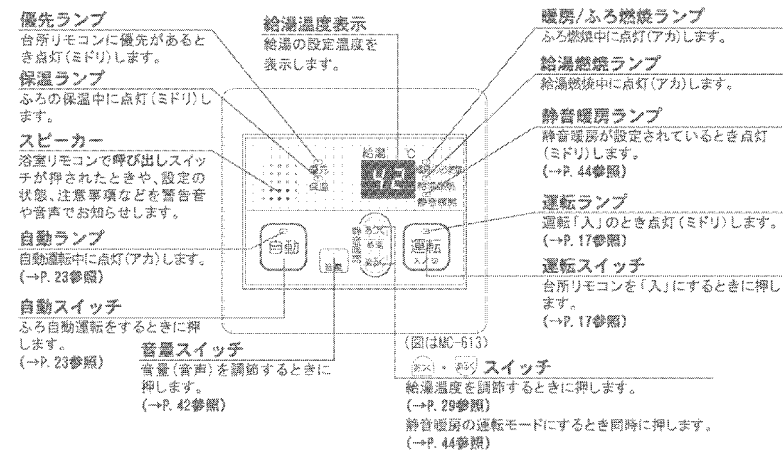
浴室リモコンの画面表示には以下のようなものがあり、設定した内容を確認することができます。
※図のリモコンの画面表示は説明用で、実際の運転状態を示すものではありません。



■台所リモコン MC-613/XKR-A01A-SV/138-3080型 (別売品)

(138-3080型は、一部デザインが異なります。)

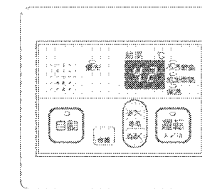
給湯のスイッチを入れたり、ふろ沸かしの自動運転などが操作できます。



■増設リモコン SC-613/138-3083型 (別売品)

(138-3083型は、一部デザインが異なります。)

浴室や台所以外の部屋から、運転スイッチの「入」/「切」、給湯温度調節、自動運転が操作できます。各部のはたらきや使い方は台所リモコンと同じですが、ふろ予約運転は操作できません。



(図はSC-613)

1. **Introduction**
 2. **Background**
 3. **Methods**
 4. **Results**
 5. **Conclusion**
 6. **References**
 7. **Appendix**
 8. **Table 1**
 9. **Table 2**
 10. **Table 3**
 11. **Table 4**
 12. **Table 5**
 13. **Table 6**
 14. **Table 7**
 15. **Table 8**
 16. **Table 9**
 17. **Table 10**
 18. **Table 11**
 19. **Table 12**
 20. **Table 13**
 21. **Table 14**
 22. **Table 15**
 23. **Table 16**
 24. **Table 17**
 25. **Table 18**
 26. **Table 19**
 27. **Table 20**
 28. **Table 21**
 29. **Table 22**
 30. **Table 23**
 31. **Table 24**
 32. **Table 25**
 33. **Table 26**
 34. **Table 27**
 35. **Table 28**
 36. **Table 29**
 37. **Table 30**
 38. **Table 31**
 39. **Table 32**
 40. **Table 33**
 41. **Table 34**
 42. **Table 35**
 43. **Table 36**
 44. **Table 37**
 45. **Table 38**
 46. **Table 39**
 47. **Table 40**
 48. **Table 41**
 49. **Table 42**
 50. **Table 43**
 51. **Table 44**
 52. **Table 45**
 53. **Table 46**
 54. **Table 47**
 55. **Table 48**
 56. **Table 49**
 57. **Table 50**
 58. **Table 51**
 59. **Table 52**
 60. **Table 53**
 61. **Table 54**
 62. **Table 55**
 63. **Table 56**
 64. **Table 57**
 65. **Table 58**
 66. **Table 59**
 67. **Table 60**
 68. **Table 61**
 69. **Table 62**
 70. **Table 63**
 71. **Table 64**
 72. **Table 65**
 73. **Table 66**
 74. **Table 67**
 75. **Table 68**
 76. **Table 69**
 77. **Table 70**
 78. **Table 71**
 79. **Table 72**
 80. **Table 73**
 81. **Table 74**
 82. **Table 75**
 83. **Table 76**
 84. **Table 77**
 85. **Table 78**
 86. **Table 79**
 87. **Table 80**
 88. **Table 81**
 89. **Table 82**
 90. **Table 83**
 91. **Table 84**
 92. **Table 85**
 93. **Table 86**
 94. **Table 87**
 95. **Table 88**
 96. **Table 89**
 97. **Table 90**
 98. **Table 91**
 99. **Table 92**
 100. **Table 93**
 101. **Table 94**
 102. **Table 95**
 103. **Table 96**
 104. **Table 97**
 105. **Table 98**
 106. **Table 99**
 107. **Table 100**
 108. **Table 101**
 109. **Table 102**
 110. **Table 103**
 111. **Table 104**
 112. **Table 105**
 113. **Table 106**
 114. **Table 107**
 115. **Table 108**
 116. **Table 109**
 117. **Table 110**
 118. **Table 111**
 119. **Table 112**
 120. **Table 113**
 121. **Table 114**
 122. **Table 115**
 123. **Table 116**
 124. **Table 117**
 125. **Table 118**
 126. **Table 119**
 127. **Table 120**
 128. **Table 121**
 129. **Table 122**
 130. **Table 123**
 131. **Table 124**
 132. **Table 125**
 133. **Table 126**
 134. **Table 127**
 135. **Table 128**
 136. **Table 129**
 137. **Table 130**
 138. **Table 131**
 139. **Table 132**
 140. **Table 133**
 141. **Table 134**
 142. **Table 135**
 143. **Table 136**
 144. **Table 137**
 145. **Table 138**
 146. **Table 139**
 147. **Table 140**
 148. **Table 141**
 149. **Table 142**
 150. **Table 143**
 151. **Table 144**
 152. **Table 145**
 153. **Table 146**
 154. **Table 147**
 155. **Table 148**
 156. **Table 149**
 157. **Table 150**
 158. **Table 151**
 159. **Table 152**
 160. **Table 153**
 161. **Table 154**
 162. **Table 155**
 163. **Table 156**
 164. **Table 157**
 165. **Table 158**
 166. **Table 159**
 167. **Table 160**
 168. **Table 161**
 169. **Table 162**
 170. **Table 163**
 171. **Table 164**
 172. **Table 165**
 173. **Table 166**
 174. **Table 167**
 175. **Table 168**
 176. **Table 169**
 177. **Table 170**
 178. **Table 171**
 179. **Table 172**
 180. **Table 173**
 181. **Table 174**
 182. **Table 175**
 183. **Table 176**
 184. **Table 177**
 185. **Table 178**
 186. **Table 179**
 187. **Table 180**
 188. **Table 181**
 189. **Table 182**
 190. **Table 183**
 191. **Table 184**
 192. **Table 185**
 193. **Table 186**
 194. **Table 187**
 195. **Table 188**
 196. **Table 189**
 197. **Table 190**
 198. **Table 191**
 199. **Table 192**
 200. **Table 193**
 201. **Table 194**
 202. **Table 195**
 203. **Table 196**
 204. **Table 197**
 205. **Table 198**
 206. **Table 199**
 207. **Table 200**
 208. **Table 201**
 209. **Table 202**
 210. **Table 203**
 211. **Table 204**
 212. **Table 205**
 213. **Table 206**
 214. **Table 207**
 215. **Table 208**
 216. **Table 209**
 217. **Table 210**

ご利用前の準備

■機器の準備

1 この取扱説明書のP. 49の内容に従って、機器や機器周辺の点検・確認を行います。

2 給水元栓を全開にします。

機器の下部にあります。

3 給湯栓を開け、水が出ることを確認したら閉じます。

4 ガス栓を全開にします。

機器の下部にあります。

5 電源プラグをコンセントに差し込みます。

コンセントは機器周辺にあります。

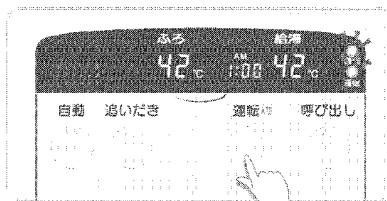
■リモコンを「入」にする

〔台所リモコンの図は暖房スイッチが付いていないリモコン(MC-613/XKR-A01A-SV/138-3080型)で説明します。〕

1 浴室リモコンまたは台所リモコンの**運転スイッチ**を押します。

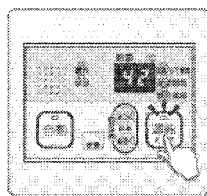
リモコンの画面が図のようになり、**運転ランプ**(ミドリ)が点灯します。
運転スイッチを押したリモコンには、**優先ランプ**(ミドリ)が点灯します。
ふろ、給湯を使わないときは、**運転スイッチ**をもう一度押します。
リモコンが「切」の状態になり、画面表示とランプが消えます。

画面表示
運転ランプ
優先ランプが点灯



押す

画面表示
運転ランプが点灯



押す



●出荷時の給湯温度、ふろ温度は42℃になっています。

はじめてお使いになる場合は、まず機器の準備をします。

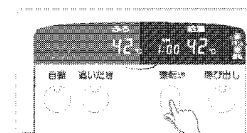
以下のような手順で準備ができた後、リモコンのスイッチを入れてみましょう。

■リモコンの時刻を合わせるには

リモコンの時刻表示を現在時刻に正しくセットします。

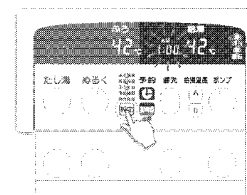
1 浴室リモコンの**運転スイッチ**を「入」にします。

運転スイッチを押します。



2 浴室リモコンのふたを開け、**設定スイッチ**を押します。

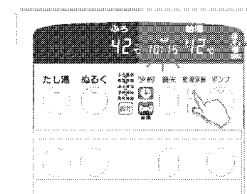
時刻表示が点滅し、音声ガイドが「**現在時刻**です。**A**を押すと時の位が変わります。**B**を押すと分の位が変わります。」と2回お知らせします。



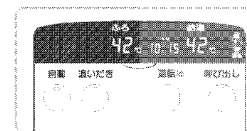
3 **A** スイッチ・**B** スイッチを押して、**現在時刻**を合わせます。

A スイッチは時の位、**B** スイッチは分の位が調節できます。
これらのスイッチは、時刻表示が点滅している間(約5秒間)に押します。
図は午前10時15分にセットしたことを示します。

設定したあと何もスイッチを押さないで約5秒たつと、時刻表示の点滅が止まり、音声ガイドが「**現在時刻**セットされました。」とお知らせします。



4 現在時刻が表示されていることを確認し、リモコンのふたを閉じます。



●ご注意ください

- 出荷時の時刻表示は「AM 1:00」になっています。
時刻をセットするときはAM(午前)・PM(午後)に注意してください。
- 初回の時刻合わせは、**設定スイッチ**を1回押せば、次の操作ができます。
その後、時刻を直したい場合は、**設定スイッチ**を5回押してください。

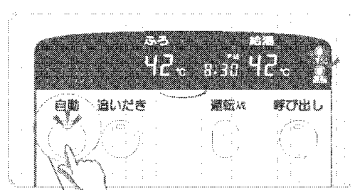


- A** スイッチ **B** スイッチは、押し続けると数字が連続して変わります。
- 時刻表示が点滅しているとき、何のスイッチも押さずに約5秒たつと元の状態に戻ります。

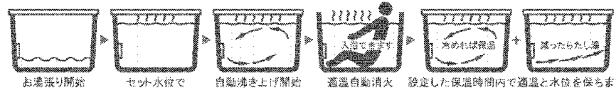
お風呂を沸かすには

■ふろ自動運転について

ふろ自動運転とは、浴室リモコンや台所リモコンの**自動スイッチ**を押すと、以下の動作を機器が自動的に行うものです。お湯の入れ過ぎや沸かし過ぎがなく、沸き上げ時に温度ムラがありません。



押す



はじめにお使いのときは、以下の設定で自動運転されます。

お湯増量自然加熱	ふろ温度	ふろ水位	保温時間
全自動タイプ	42℃ (42°)	40cm (40")	4時間 (4)
自動タイプ	42℃ (42°)	180ℓ (18°)	4時間 (4)

これらをお好みに応じた値にセットすることができます。

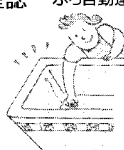
一度セットすれば、次回からは**自動スイッチ**を押すだけで、お風呂が沸きます。

■沸かす前の準備と確認

ふろ自動運転を行う前の準備をします。

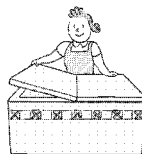
1 排水栓をします。

お風呂を沸かす前に必ず、排水栓をしてください。



2 浴槽のふたをします。

浴槽にふたをしたままお湯張りができます。



●お願い

●排水栓をし忘れると、自動運転中、浴室リモコンに“252”か“032”と点滅し(台所リモコンには“25”か“03”と暖房/ふろ燃焼ランプ(アカ)が点滅し)、運転が停止します。この場合は、排水栓をして運転スイッチを「切」にし、3秒経過してから再度運転スイッチを「入」にして自動運転を行ってください。

●ご注意ください

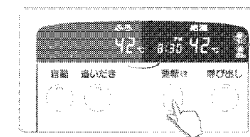
- 保温中にお風呂に入っているときは、湯温を保つため、突然循環口より熱いお湯が出る場合がありますので、注意してください。
- 全自動タイプをお使いの場合、保温中で自動たし湯をしているときにシャワー・給湯を使用すると自動たし湯が一時的に止まります。

お風呂に水を入れて沸かし、めくれたらまた沸かす。という浴室を行ったり来たりする面倒な作業はもうありません。「ふろ自動運転」により、スイッチをワンタッチするだけで簡単にお風呂が沸かせます。

■ふろ温度の設定 浴槽に張るお湯の温度をセットします。

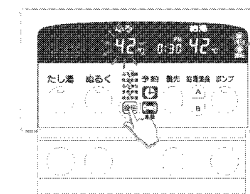
1 浴室リモコンの運転スイッチを「入」にします。

運転スイッチを押します。



2 浴室リモコンのふたを開けて設定スイッチを1回押します。

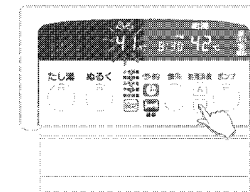
ふろ温度表示が点滅します。音声ガイドが“ふろ温度です。Aを押すと高くなります。Bを押すと低くなります。”と2回お知らせします。



3 ふろ温度を高くしたいときはAスイッチを、低くしたいときはBスイッチを押します。

Aスイッチ、Bスイッチは、ふろ温度表示が点滅している間(約5秒間)に押します。スイッチを1回押すたびに1℃ずつふろ温度が上下します。37℃～48℃の範囲(12段階)で設定できます。

ご使用目安	ぬるい	標準	あつい
	37℃～39℃	40℃～42℃	43℃～48℃



設定したあと何もスイッチを押さないと約5秒たつと、ふろ温度表示の点滅が止まり、音声ガイドが“ふろ温度セットされました。”とお知らせします。

●ご注意ください

●ふろ温度を設定範囲外に設定しようとすると“ビビビビ”と警告音が鳴ります。



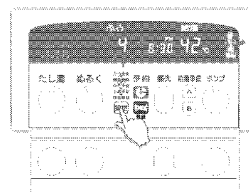
- 工場出荷時のふろ温度は42℃になっています。
- 設定は記憶されるので、次回からはセットする必要がありません。ただし、電源プラグを抜いたり停電などによって50分以上通電がない場合は、再セットが必要です。
- ふろ温度は台所リモコン、増設リモコンでは設定できません。
- 設定変更スイッチを順に押して「ふろ温度」「保温時間」「ふろ水位」を続けてセットすることもできます。セットすると音声ガイドが“ふろ温度、保温時間、ふろ水位セットされました。”と設定した項目についてお知らせします。
- 上記のように続けてセットする場合、設定変更スイッチは以下のように操作します。



お風呂を沸かすには

■保温時間の設定 浴槽のお湯をどのくらいの時間保温するかをセットします。

- 1 浴室リモコンのふたの内側にある設定スイッチを2回押します。
保温時間表示が点滅します。音声ガイドが“保温時間で
す。Aを押すと長くなります。Bを押すと短くなり
ます。”と2回お知らせします。

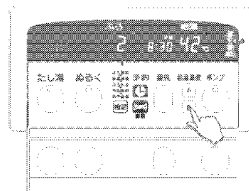


- 2 保温時間を長くしたいときは
Aスイッチを
短くしたいときはBスイッチを押します。

Aスイッチ、Bスイッチは、保温時間表示が点滅している
間(約5秒間)に押します。
スイッチを1回押すたびに以下の範囲で保温時間が設定
できます。

0 1 2 3 4 5 6 7 8 (単位:時間)

設定したあと何もスイッチを押さないで約5秒たつと、保
温時間表示の点滅が止まり、ふろ温度表示に変わります。
音声ガイドが“保温時間セットされました。”と
お知らせします。



●ご注意ください

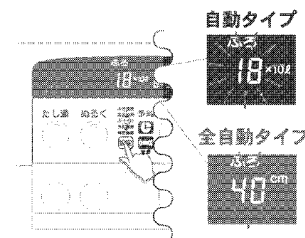
●保温時間や、ふろ水位を設定範囲外に設定しようとすると“ビビビビ”と警告音が鳴ります。



- 工場出荷時の保温時間は4時間になっています。
- 設定は記憶されるので、次回からはセットする必要はありません。ただし、電源プラグを抜いたり停電
などによって50分以上通電がない場合は、再セットが必要です。
- 保温をしない場合は、保温時間を“0”に設定してください。
- 保温時間やふろ水位は台所リモコン、増設リモコンでは設定できません。

■ふろ水位の設定 浴槽のお湯の水位をセットします。

- 1 浴室リモコンのふたの内側にある設定スイッチを3回押します。
ふろ水位表示が点滅します。
音声ガイドが“ふろ水位です。
Aを押すと高くなります。
Bを押すと低くなります。”と2回お知らせします。



- 2 ふろ水位を高くしたいときは
Aスイッチを、
低くしたいときはBスイッチを押します。

Aスイッチ、Bスイッチは、
ふろ水位表示が点滅している間(約5秒間)に押します。
全自動タイプは水位をcmで表示します。
以下の16段階が設定できます。

30 32 34 36 38 40 42 44 46 48 50 52 54 56 58 60

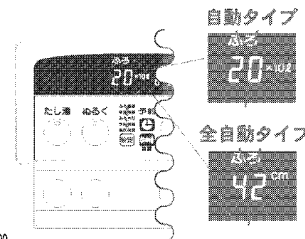
自動タイプは水位をℓで表示し、
下1桁を×10ℓで表示します。

例) 180ℓ → (18^{cm})

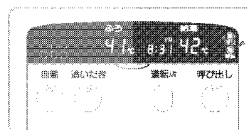
以下の16段階が設定できます。

50 100 120 140 160 180 200 220 240 260 280 300 320 360 400 500

設定したあとにもスイッチを押さないで約5秒たつと、
ふろ水位表示の点滅が止まり、ふろ温度に変わります。
音声ガイドが“ふろ水位セットされました。”と知らせ
します。



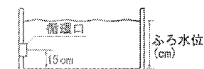
- 3 リモコンのふたを閉じます。



- 工場出荷時のふろ水位は、全自動タイプは40cm、自動タイプは180ℓになっています。
- 設定は記憶されるので、次回からはセットする必要はありません。ただし、電源プラグを抜いたり停電な
どによって50分以上通電がない場合は、再セットが必要です。



- 表示される温度や水位は、実際とは多少異なる場合があります。
表示は目安としてお考えください。なお、全自動タイプのふろ水
位(cm)は循環口の中心が浴槽下面から15cmを目安にしています。
- 浴槽の種類や施工条件によって、水位を高め(低め)に設定するとあふれる場合があります。
最初、全自動タイプは40cm、自動タイプは180ℓ(18^{cm})で自動運転し、そのときの実際の水位を確
認してからお好みの水位に調節することをお勧めします。

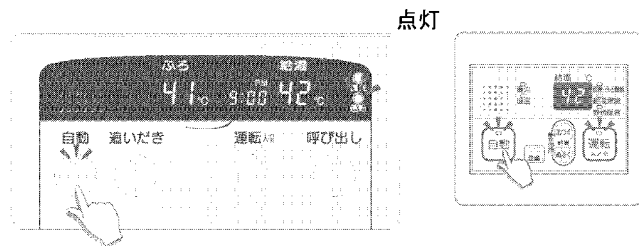


お風呂を沸かすには

- 自動運転を行う お好みの設定ができた後、ふろ自動運転でお風呂を沸かします。
浴室リモコン、台所リモコンのどちらからでも操作できます。

1 自動スイッチを押します。

各リモコンの自動ランプ(アカ)が点灯します。
台所リモコンでは音声ガイドが“自動でお風呂を沸かします。お風呂の栓はしましたか。”と2回お知らせします。



浴室リモコンの画面表示が以下ようになって設定内容をお知らせします。

表示例) ふろ温度表示 41℃ → ふろ水位 20×10ℓ (自動タイプ) → 3秒後 → ふろ温度表示 41℃
44cm (全自動タイプ)

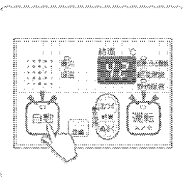
しばらくすると、浴槽の循環口からお湯が出てきます。

給湯燃焼表示 が表示されます。

台所リモコンでは給湯燃焼ランプ(アカ)が点灯して、お風呂のお湯張りが始まったことが確認できます。

設定水位に近くなると、浴室リモコン、
台所リモコンからチャイムが鳴り、
音声ガイドが“もうすぐお風呂に入れます。”と、
2回お知らせします。

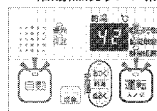
点灯



給湯燃焼表示



給湯燃焼ランプ点灯



●ご注意ください

- 別売の洗濯注湯システム「RV-28」「RV-31」または洗濯・トイレ注水ユニット「BT-1」を設置している場合、洗濯運転中にふろ自動運転を行うことはできません。自動スイッチを押すと“ビビビビ”と警告音が鳴って受け付けません。
- 自動運転でお風呂を沸かしているときに、停電になると自動運転が停止し、循環口からの湯が止まりますので、以下の操作を行ってください。

給湯設備用洗脱機	操 作
全自動タイプ	運転スイッチを「入」にし、自動スイッチを押す。
自動タイプ	浴槽にたまっていないお湯が循環口より低いとき 一度停止した後、運転スイッチを「入」にし、自動スイッチを押す。そのまま自動運転を行うと、お湯がたまる場合があります。
	浴槽にたまっていないお湯が循環口より高いとき 運転スイッチを「入」にし、自動スイッチを押す。この場合、お湯の量やセット温度との差により、浴槽水位が一定にならない場合があります。

- 以下の場合は“もうすぐお風呂に入れます。”の音声ガイドが流れません。
 1. 予約運転でふろ自動運転を行ったとき。
 2. 残り湯があつてふろ自動運転を行ったとき。(自動タイプ)
残り湯があつてふろ自動運転を行った場合、現在のふろ温度が設定温度に近い(高い)とき。(全自動タイプ)

お風呂の湯を循環させて沸かします。

浴室リモコンでは給湯燃焼表示 が消え、ふろ燃焼表示 が表示されます。
台所リモコンでは給湯燃焼ランプ(アカ)が消灯し、暖房/ふろ燃焼ランプ(アカ)が点灯します。

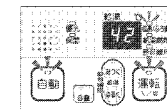
設定されている温度でお風呂が沸き上がります。
浴室リモコンではふろ燃焼表示 が消え、自動ランプがアカからミドリに変わります。
台所リモコンでは暖房/ふろ燃焼ランプ(アカ)が消灯し、保温ランプ(ミドリ)が点灯します。
お湯の温度がふろ温度から給湯の設定温度に戻ります。

浴室リモコン・台所リモコンからチャイムが鳴り、
音声ガイドが“お風呂が沸きました。”と
2回お知らせします。
給湯温度を50℃、55℃、60℃のいずれかに設定している場合は、
浴室リモコンでは、“お風呂が沸きました。”と
いうお知らせの代わりに、
“熱い温度にセットされました。注意してください”
と2回お知らせします。

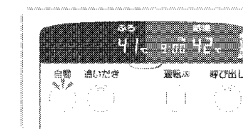
ふろ燃焼表示



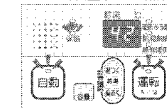
ふろ燃焼ランプ点灯



自動ランプがミドリになると保温中です。



保温ランプ点灯



入浴できます。

浴槽に入るときは、十分かきまぜてから手で温度を確認して入浴する。
不測の場合、やけどのおそれがあります。



- 自動運転時、循環口からの湯は、「給湯」の設定温度ではなく「ふろ」の設定温度で出ます。お風呂の沸かし上げ中は、循環口の周囲が熱くなっていることがあるので注意してください。
- 自動運転のお湯張り中に、循環口からお湯が出たり止まったりすると共に、浴室リモコンの給湯燃焼表示 がついたり消えたりすること(台所リモコンの給湯燃焼ランプがついたり消えたりすること)は異常ではありません。

●ご注意ください

- 自動運転のお湯張り中に台所や洗面所などでお湯を使うと、ふろの設定温度でお湯が出ます。またその際、お湯は分配されるので、お湯張り時間は長くなります。
- 50分以上の停電後は再セットが必要です。再セット後の自動運転は、お湯張りから沸き上げまでの時間が多少長くなります。これは、機器がお風呂の水位を正確にするための動作によるものです。
- 浴槽の残り湯がない状態で自動運転をするとお湯が出る前にポンプの運転音が聞こえることがありますが異常ではありません。

お風呂を沸かすには

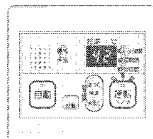
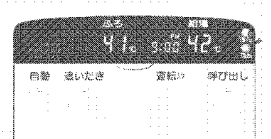
自動タイプは設定した保温時間内で、浴槽の湯温を保ちます。
全自動タイプは設定した保温時間内で、浴槽の湯温とふろ水位を保ちます。

約15～30分の間隔でお風呂を沸かして保温します。
全自動タイプは、ふろ水位が下がっていると、自動的に設定水位までたし湯し、設定ふろ温度に沸かしします。

設定した保温時間を過ぎると、「ふろ自動運転」が停止します。
浴室リモコンは自動ランプ（ミドリ）が消灯します。
台所リモコンは自動ランプ（アカ）、保温ランプ（ミドリ）が消灯します。

自動ランプが消灯

自動ランプ・保温ランプが消灯



■沸かし直しをするには 保温時間が過ぎたあとの残り湯を沸かし直します。

1 浴室リモコンまたは台所リモコンの自動スイッチを押します。

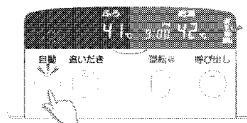
各リモコンでは自動ランプ（アカ）が点灯します。
お風呂が沸くまでの状態は、「ふろ自動運転」と同じです。
詳しくはP. 23「自動運転を行う」をご覧ください。

〔全自動タイプの場合〕

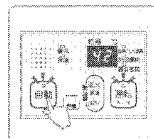
残り湯が少ない場合、設定水位までたし湯します。
残り湯の温度とセット温度に差があるときは、セット温度に沸かし上げます。

〔自動タイプの場合〕

残り湯が循環口よりも高い位置にあるときは、約50℃たし湯してから、セット温度に沸かし上げます。



点灯する



●自動タイプをお使いの場合、残り湯が浴槽の循環口より低い位置にあるときは、一度排水してから自動運転を行ってください。そのまま自動運転を行いますと、残り湯があることを機器が感知できず、あふれる場合があります。

●また自動タイプをお使いの場合は、残り湯が循環口より上にあっても、そこへ約50℃たし湯されることによりあふれる場合があります。残り湯に約50℃たし湯してあふれそうなときは追いだし運転で沸かし直してください。（→P. 31 参照）

●残り湯がある場合は、すぐにお湯張りを始めません。これは残り湯の水位を機器が確認するためで異常ではありません。

●保温中は、暖房／ふろ燃焼ランプが点灯することがあります。

●保温中でもふろ温度を変更することができます。

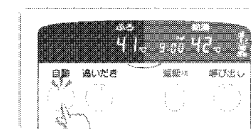
●ふろ自動運転中（保温中含む）は、画面を表示しています。

■次回からの毎回の操作 ふろ温度やふろ水位などの設定は記憶されています。設定を変更したいとき以外は、毎回ふろ自動運転で簡単にお風呂が沸かせます。

1 浴室リモコンまたは台所リモコンの運転スイッチを「入」にします。

運転スイッチを押します。

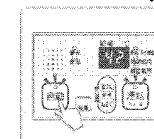
点灯する



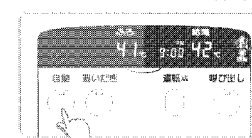
2 自動スイッチを押します。

各リモコンでは自動ランプ（アカ）が点灯し、ふろ自動運転が始まります。

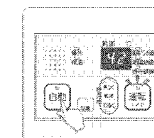
点灯する



消灯する



消灯する



ふろ自動運転を停止したいときは、もう一度自動スイッチを押します。
浴室リモコンでは自動ランプ（沸き上がりまではアカ、保温状態ではミドリ）が消灯します。台所リモコンでは自動ランプ（アカ）、保温ランプ（ミドリ）が消灯します。

●ふろ自動運転を停止する場合、燃焼表示（炎のマーク）がしばらく表示していることがありますが故障ではありません。

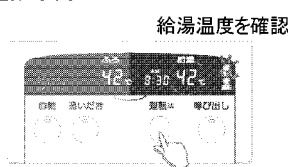
●自動タイプをお使いの場合、残り湯が循環口の上まで入っていても残り湯の温度とセット湯温の差が少ない（7℃未満）場合、たし湯しないときがあります。希望の水位まで給湯栓からお湯を入れるか、たし湯スイッチを押してたし湯してください。

お湯を使うには

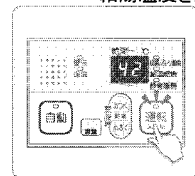
■操作の基本 リモコンを「入」にして給湯栓をあけるだけの簡単操作でお湯が使えます。

1 浴室リモコンまたは台所リモコンの運転スイッチを「入」にします。

運転スイッチを押します。

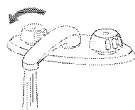


給湯温度を確認



2 給湯栓を開けます。

しばらくしてお湯が出ます。
はじめてお使いになるときの給湯温度は42°Cに設定されています。
浴室リモコンには給湯燃焼表示 が表示されます。
台所リモコンでは給湯燃焼ランプ (アカ) が点灯します。



給湯燃焼表示



給湯燃焼ランプが点灯



お湯を止めるには、給湯栓を閉じます

お湯が止まると、浴室リモコンでは給湯燃焼表示 が消え、台所リモコンでは給湯燃焼ランプ (アカ) が消灯します。(ただし、他の給湯栓が使用中のときや、自動運転のお湯張り中は消えません。)



⚠警告 ●給湯、シャワー等を使うときは、給湯温度を確認し、手で温度を確かめてから使う。やけどのおそれがあります。

🔍ご注意ください

- 給湯栓を閉じても機器の燃焼用ファンモーターがしばらく回転しますが、故障ではありません。
- XT-4701ARS-AWQ、XT-4201CRS-AWQ、135-0220型、135-0224型、135-0225型、135-0226型は従来の給湯器に比べて熱効率が高いため、排気口から白煙が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

🙏お願い

- 使いはじめは給湯配管の水が流れ出るまでしばらくお湯が出ません (配管の長さによりお湯が出るまでの時間が異なります)。
- 給湯栓をしぼり過ぎると、熱いお湯が出たり、燃焼が停止して水になることがあります。
- 水温が30°C近くなる夏期では、低温にセットしても給湯栓の湯量が少なく給湯温度が高くなります。この場合は給湯栓をさらに開けて湯量を多くするか、水と混合してお使いください。

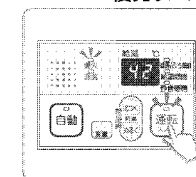
おふろのシャワーや上がり湯のほか、台所や洗面所などで使う給湯の操作について説明します。
給湯は、浴室リモコン、台所リモコンのいずれからでも操作できます。

■優先の切替えについて 台所の給湯温度と同じ温度で浴室のシャワーを使うと熱い場合があります。給湯温度が調節できるリモコンを「優先」と呼び、リモコンのどちらか一方を優先にできます。シャワーを使うときは、浴室リモコンを優先にし、浴室リモコンで設定した湯温でシャワーを使えます。また、優先を切替えることを「優先切替」といいます。

1 入浴しない時間帯など、台所・洗面所のお湯を頻繁に使うときは、最初に台所リモコンの運転スイッチを押します。

優先ランプ (ミドリ) が点灯します。台所リモコンが優先となり、台所のお湯の温度調節ができます。

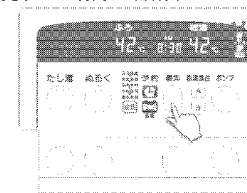
優先ランプが点灯



2 浴室リモコンが優先のときに、台所リモコンを優先にするには浴室リモコンの優先スイッチを押します。

優先スイッチは、押すごとに優先が台所リモコン→浴室リモコンと切替わります。

優先ランプ点灯→浴室リモコンが優先
優先ランプ消灯→台所リモコンが優先



🙏お願い ●運転スイッチを「切」にして再度「入」に入れ直すと、そのリモコンを優先にすることができます。ただし、この方法で優先を台所リモコンに切替えると、ふろの自動運転や追いだき運転、ポンプ運転などが運転中だった場合、すべて停止してしまうのでご注意ください。
優先切替は、浴室リモコンの優先スイッチで行うことをお勧めします。

🔍ご注意ください

浴室でシャワーを使用するときは浴室リモコンを優先にして、給湯温度表示を確認してください。なお、浴室リモコンが優先のときは、台所リモコンで給湯温度の調節ができません。

✖️

- 別売の台所リモコン、増設リモコンを設置していない場合は、浴室リモコンにのみ優先があります。
- 別売の増設リモコンを設置している場合
 - 台所リモコンが優先の場合は増設リモコンにも優先があります。
 - 増設リモコンと台所リモコンは連動しています。増設リモコンの運転スイッチを「入」にすると、増設リモコンと台所リモコンに優先ランプ (ミドリ) が点灯し、増設リモコンでも給湯温度を設定できます。給湯温度は設定したリモコン側の温度になります。
- 給湯温度を60°Cに設定したリモコンに優先を切替えた場合、やけど防止のため自動的に55°Cにセットされます。
- 浴室リモコンに優先がないときに、(A)(B)スイッチを押しても優先が移ります。

お湯を使うには

■給湯温度の調節 シャワーや台所で使うお湯の温度を調節します。

1

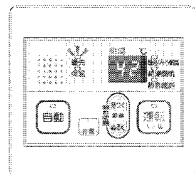
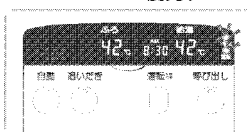
給湯温度を調節したいリモコンに
優先ランプ(ミドリ)が点灯しているか確かめます。

浴室リモコンの優先スイッチを押すと、

優先ランプ(ミドリ)の点灯を浴室リモコン・台所リモコンのどちらかに切替えられます。

優先ランプが点灯

優先ランプが点灯



2

浴室リモコンのふたを開けます。

3

浴室リモコンの(A)(B)スイッチ、
台所リモコンの(あ)(か)スイッチで給湯温度を調節します。

浴室リモコンは

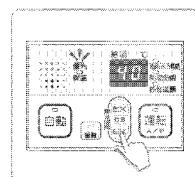
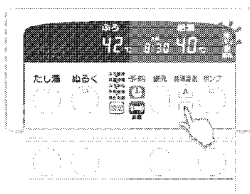
(A)スイッチを押すと温度が高くなり、(B)スイッチを押すと温度が低くなります。

台所リモコンは

(あ)スイッチを押すと温度が高くなり、(か)スイッチを押すと温度が低くなります。

以下の14段階で設定できます。

37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 50 55 60℃



4

ふたを閉じます。



警告 ●シャワー使用中に優先を切替えない。台所リモコンで給湯温度調節を行うと、シャワーの温度が急変し、危険です。



ご注意ください

- 優先ランプが点灯していない台所リモコンで給湯温度を設定しようとすると、“ピピピピ”と警告音が鳴り、音声ガイドが“運転スイッチを入れ直してから温度をセットしてください。”とお知らせします。
- 上記のような場合、運転スイッチを「切」にして再度「入」にすると、そのリモコンが優先となります。ただし、入浴中でないことを確認してから行ってください。
- 50℃、55℃、60℃に給湯温度を設定するとチャイムが鳴り、音声ガイドが“熱い温度にセットされました。注意してください。”と2回お知らせします。



お願い

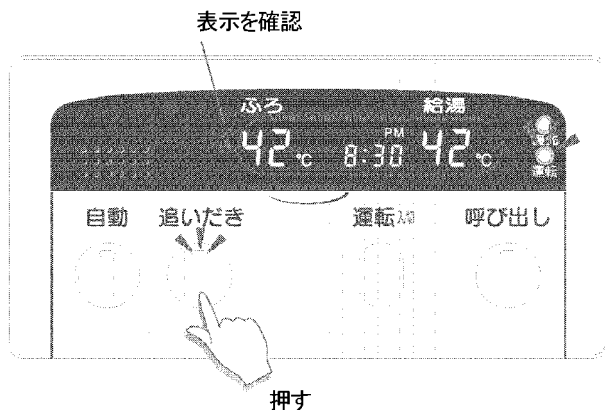
- 優先を切替えたとき、切替え前の給湯温度が60℃だった場合、自動的に55℃にセットし直されます。
- ふろ自動運転のお湯張り中(追いだき中)に(A)(B)スイッチを押すと“ピピピピ”と警告音が鳴ります。
- 55℃以下の温度でシャワーや給湯を使っているときは、やけど防止のため60℃には設定できません。60℃に設定しようとすると“ピピピピ”と警告音が鳴って受け付けません。
- 上記で60℃に設定したいときは、いったん出湯を止めてから行ってください。また、設定するときは他の場所で給湯が使われていないか、よくご確認ください。



メモ

- ふろ自動運転中のシャワーはふろ設定温度で出湯されます。自動運転が終了したあとは給湯の設定温度に戻ります。
- はじめてお使いのときや停電時、電源プラグを抜いた場合など、50分以上通電が止まって再通電したときは、給湯温度表示が42℃になります。再度セットし直してください。
- 通常、給湯温度は運転スイッチを「切」にしても記憶されていますが、給湯温度を60℃に設定したときはやけど等の危険防止のため、再度運転スイッチを入れたとき自動的に55℃にセットされます。
- やけどを防ぐため、サーモスタート付混合水栓の使用をお勧めします。
- 表示している温度と給湯栓から出る湯温は、配管の長さや外気温等により必ずしも一致しません。表示温度は目安としてお考えください。
- お湯使用中にふろ自動・たし湯・ぬるく・追いだき運転をするとお湯の量が減る場合がありますが、故障ではありません。

ぬるくなったお湯を熱くするには(追いき)

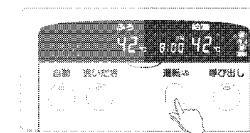


- お願い**
- 表示されているふろ温度と浴槽内の温度は、配管の長さや外気温によって異なる場合があります。目安としてお使いください。
 - 追いきスイッチは、長く(5秒以上)押しつけないでください。入浴中に追いきスイッチを5秒以上押し続けると、長期間使用しない場合の機器の水を抜くための状態となります。浴室リモコンに「032」が点滅(台所リモコンに「03」と暖房/ふろ燃焼ランプが点滅)し、運転を停止します。この状態になったら、リモコンの運転スイッチを押して切り、3秒以上経過してから、再度いれください。
 - 別売の洗濯注湯システム「RV-28」「RV-31」または洗濯&トイレ注水ユニット「BT-1」を取り付けていると、洗濯運転中(お追いきスイッチが使用できません。追いきスイッチを押すと、“ビビビビ”と警告音になります。洗濯運転終了後または洗濯運転を停止させてから追いきスイッチを押してください。

浴槽のお湯がぬるくなったら、熱くすることができます。
この機能を「追いき」といいます。追いき運転は、浴室リモコンで操作します。

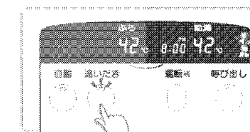
1 浴室リモコンの 運転スイッチを「入」にします。

運転スイッチを押します。



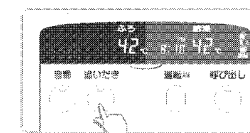
2 追いきスイッチを 押します。

追いきランプ(オレンジ)が点灯します。



3 点灯を確認。

しばらくしてふろ燃焼表示^①が表示されます。



**追いきを
止めるには**
追いきスイッチを
もう一度押します。

追いきランプ(オレンジ)が消灯し、
ふろ燃焼表示^①が消えます。

注意 追いきの操作をするときは、浴槽の循環口より、上に湯(水)があることを確認する。

ご注意ください

- XT-4701ARS-AWQ、XT-4201CRS-AWQ、135-0220型、135-0222型、135-0224型、135-0225型、135-0226型は従来の給湯器に比べて熱効率が高いため、排気口から白煙が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。



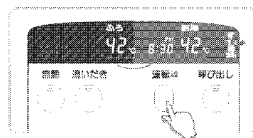
- 追いきで停止の操作をしない場合、設定ふろ温度まで沸き上げて自動的に停止します。ただし、現在のふろ温度が設定ふろ温度に近い、設定ふろ温度より高い場合は、現在のふろ温度+2℃まで沸き上げて自動的に停止します。
- 一度、追いきをして自動停止し、もっと熱くしたいときは、もう一度追いきスイッチを押してください。お好みの湯がぜんになったら、追いきスイッチを押して停止してください。

お湯をぬるくするには

浴槽のお湯が熱くてぬるくしたい場合は「ぬるく運転」が便利です。この機能では、自動的に水(約12ℓ)を入れて停止し、約1分間のかくはんを行います。「ぬるく運転」は浴室リモコンで操作します。

1 浴室リモコンの運転スイッチを「入」にします。

運転スイッチを押します。



2 浴室リモコンのふたを開け、ぬるくスイッチを押します。

ぬるくランプ(オレンジ)が点灯します。

しばらくすると、おふろの循環口から水が出てきます。

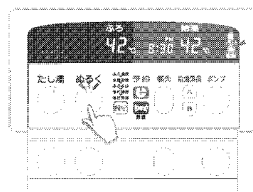
約12ℓ水が入って約1分間のかくはんが終ると、

ぬるく運転は自動停止し、

ぬるくランプ(オレンジ)が消灯します。

もっとぬるくしたいときは、

もう一度ぬるくスイッチを押してください。

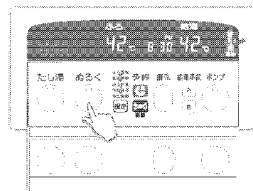


押す
ぬるくランプが点灯

3 ぬるく運転の途中で、お好みの湯かげんになったらぬるくスイッチを押します。

ぬるく運転が停止し、

ぬるくランプ(オレンジ)が消灯します。



4 ふたを閉じます。



●ぬるく運転では自動的に約12ℓの水を入れます。途中で湯かげんを確かめてください。



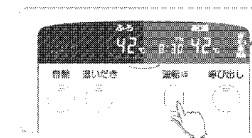
●ふろ自動運転のお湯張り中(追いだき中)や給湯使用中、また、別売の洗濯注湯システム「RV-28」「RV-31」または、洗濯&トイレ注水ユニット「BT-1」を設置しているときの洗濯運転中は、ぬるくスイッチを使用できません。これらの状態のときぬるくスイッチを押すと“ピピピピ”と警告音が鳴ります。給湯燃焼表示またはふろ燃焼表示が消えてから、ぬるくスイッチを押してください。

お湯をたししたいときは

浴槽のお湯の量を増やしたいときは「たし湯運転」があります。この機能では、自動的に「ふろ温度」設定のお湯を約24ℓ入れたあと、約1分間のかくはんを行います。「たし湯運転」は浴室リモコンで操作します。

1 浴室リモコンの運転スイッチを「入」にします。

運転スイッチを押します。



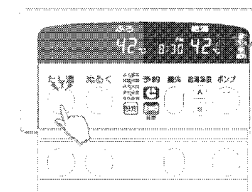
2 浴室リモコンのふたを開け、たし湯スイッチを押します。

たし湯ランプ(アカ)が点灯し、給湯燃焼表示

が表示されます。しばらくすると、おふろの循環口からお湯が出てきます。

約24ℓたし湯され、約1分間のかくはんが終ると、たし湯運転は自動停止します。

運転が自動停止すると、たし湯ランプ(アカ)が消灯し、給湯燃焼表示が消えます。



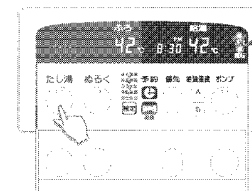
押す
たし湯ランプが点灯

3 たし湯運転の途中で、お好みの湯量になった場合はたし湯スイッチを押します。

たし湯運転が停止します。

たし湯ランプ(アカ)が消灯し、

給湯燃焼表示が消えます。



4 ふたを閉じます。



●たし湯運転中の給湯温度は、ふろ設定温度となりますが、給湯温度の表示は変わりません。その後、たし湯運転が終了すると表示の給湯設定温度に戻ります。このとき、給湯設定温度が50℃以上の場合にはチャイムが鳴り、音声ガイドで“熱い温度にセットされました。注意してください。”と2回お知らせします。

●給湯使用中に、たし湯を開始すると給湯温度はふろ設定温度になります。給湯設定温度にもどすには、たし湯終了後給湯を一旦停止してください。



●ふろ自動運転のお湯張り中(追いだき中)や水抜き運転中、また、別売の洗濯注湯システム「RV-28」「RV-31」または、洗濯&トイレ注水ユニット「BT-1」を設置しているときの洗濯運転中は、たし湯スイッチを使用できません。これらの状態のときたし湯スイッチを押すと“ピピピピ”と警告音が鳴ります。各運転終了後、または運転停止をさせてからたし湯スイッチを押してください。

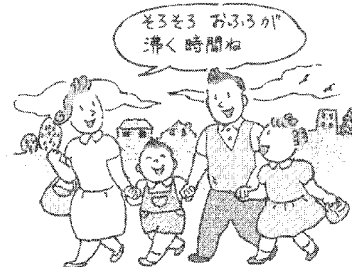
お風呂が沸く時刻を予約する

- 予約運転をする前には 予約運転は次のような操作で行います。
予約に関する操作は浴室リモコンで行います。

予約時刻を
合わせる → 予約運転を
ONにする → 予約時刻に
お風呂が沸きます

予約運転を行うときは、毎回以下のことを確認してください。

- 浴槽の排水栓が開けてあり、お風呂のふたがしてあるかを確認。
- 現在時刻があっているかを確認。(P. 18 参照)
- 予約時刻を確認。(P. 38 参照)
- ふろ温度設定、保温時間設定、ふろ水位設定を確認。(P. 20~22参照)



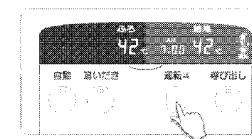
●ご注意ください

- 予約をセットしたあと、追いだき・たし湯・自動・ぬるく・ポンプスイッチを押すと、予約が解除されるのでご注意ください。

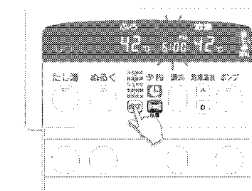
家に帰れば、自動でお風呂が沸いている…。そんなちょっとした賢い機能が「予約運転」です。
予約時刻をセットしておけば、その時刻に入浴できるよう機器が自動でお風呂を沸かします。

- 予約時刻の合わせ方 お風呂の沸き上げが完了する時刻をセットします。
浴室リモコンで操作します。

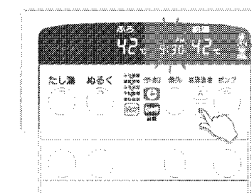
- 1 浴室リモコンの
運転スイッチを「入」にします。
運転スイッチを押します。



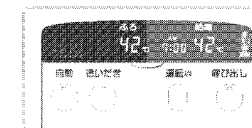
- 2 ふたを開いて設定スイッチを
4回押します。
予約表示 [A] と時刻表示が点滅します。音声ガイドが
“予約時刻です。Aを押すと時の位が変わります。
Bを押すと分の位が変わります。”と
2回お知らせします。



- 3 [A] スイッチ・[B] スイッチを押して、
予約時刻を合わせます。
[A] スイッチは時の位、[B] スイッチは
分の位が調節できます。
これらのスイッチは、予約表示 [A] と時刻表示が
点滅している間(約5秒間)に押します。
図は午後9時30分にセットしたことを示します。
設定したあと何もスイッチを押さないで約5秒たつと、
予約表示 [A] と時刻表示の点滅が止まり、
音声ガイドが“予約時刻セットされました。”と
お知らせします。
予約表示 [A] が消え、現在時刻表示に戻ります。



- 4 リモコンのふたを閉じます。



便利な使い方



- 出荷時の予約時刻はPM6:00になっています。

お風呂が沸く時刻を予約する

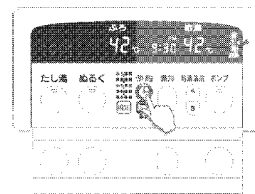
■予約運転を「入」にする 予約運転を実行するためのスイッチを入れます。
浴室リモコンで操作ができます。

- 1 浴室リモコンを「入」にします。
運転スイッチを押します。



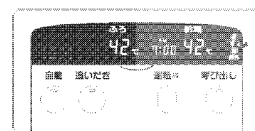
- 2 リモコンのふたを開け、
予約スイッチを押します。

予約表示 と予約時刻が表示されます。
約3秒たつと現在時刻表示に戻ります。
台所リモコンでは、
ふろ予約ランプ（ミドリ）が点灯し、
音声ガイドが“予約されました。
お風呂の栓はしましたか。”と
2回お知らせします。



- 3 ふたを閉じます。

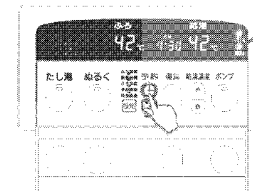
予約時刻にお風呂が沸くように
「ふろ自動運転」が始まります。
セットした予約時刻になると
音声ガイドが“お風呂が沸きました。”と
2回お知らせします。



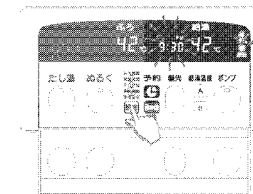
- ※**
- 予約スイッチを「入」にしたあとは、運転スイッチを「切」にしても予約運転が行われますが、予約表示 は表示されません。（台所リモコンは予約ランプ（ミドリ）が点灯します。）
 - セットした予約時刻は記憶されるので、入浴する時刻が決まっているときは、予約時刻を毎回セットする必要はありません。（予約運転は毎回セットして行ってください。）
 - 予約運転でお風呂を沸かしたときは、自動保温も行います。保温時間は、ふろ自動運転で設定した時間です。
 - 予約時刻にお風呂が沸くように、約20～40分前よりふろ自動運転が始まります。

■予約に関するその他の操作

- 予約を
取り消す
ときは**
- 予約スイッチを押します。
予約表示 が消えます。
すでに予約運転が始まっていて、
浴室リモコンの自動ランプ（アカまたはミドリ）が
点灯しているときは、自動スイッチを押してください。
ランプが消灯して運転が停止します。



- 予約時刻を
確認する
ときは**
- 設定変更スイッチを4回押します。
予約時刻表示が点滅しますので
確認してください。
そのまま約5秒たつと現在時刻に戻ります。



- 予約時刻を
変更する
ときは**
- 予約時刻をセットするときと同様の操作で変更します。
（P. 36参照）

- お願い**
- 自動、追いだき、たし湯、ぬるく運転中、また、別売の洗濯注湯システム「RV-28」「RV-31」、または洗濯&トイレ注水ユニット「BT-1」を設置しているときの洗濯運転中は、予約スイッチを操作できません。スイッチを押すと“ビビビビビ”と警告音が鳴ります。
 - 停電や電源プラグを抜いた場合など50分以上通電が止まり、再通電したあとは現在時刻や予約時刻が初期設定時間（現在時刻AM11:00、予約時刻PM6:00）になります。
この場合は再セットが必要です。（現在時刻P. 18、予約時刻のセットP. 36参照）
 - 予約したあとに停電があると、予約が解除され、ふろ自動運転が行われません。

ポンプスイッチについて

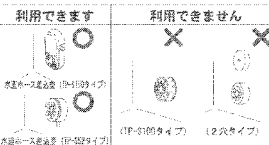
■別売の洗濯注湯システム洗濯&トイレ注水ユニットを取り付けている場合

●洗濯注湯システム、または洗濯&トイレ注水ユニットを取り付けている場合は洗濯注湯システム、洗濯&トイレ注水ユニットの取扱説明書をご覧ください。ポンプスイッチで洗濯注湯を停止することができます。

■水道ホース差込型 (TP-S150、TP-S52) の循環口を取り付けている場合

浴槽の残り湯は、洗濯機などにビニールホースで注水することができます。
※水道ホース差込型 (TP-S150タイプ、TP-S52タイプ) の循環口が取り付けられている場合のみ利用できます。

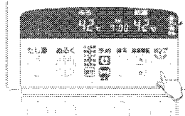
1 循環口のホース差込み口にビニールホース (内径15mm) を差し込みます。



2 浴室リモコンを「入」にします。
運転スイッチを押します。



3 ふたを開け、ポンプスイッチを押します。
ポンプランプ (ミドリ) が点灯します。
ポンプが運転して注水を始めます。

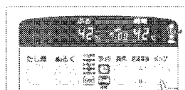


4 ふたを閉じます。



と停止
し水を
た

ポンプスイッチを押します。
ポンプランプ (ミドリ) が消灯し、注水が停止します。



■ふろ配管の洗浄時等にも、ポンプ循環用スイッチとしてご利用いただけます。

●この場合は湯だき加熱を行いません。

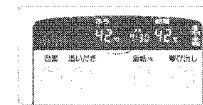
お願い

- ポンプランプ点灯中は、自動・追いだき・たし湯・ぬるく・予約運転はできません。その場合「ビビビビ」と警告音が鳴ります。
- 自動・追いだき・たし湯・ぬるく運転中は、ポンプスイッチを押しても動作しません。その場合「ビビビビ」と警告音が鳴ります。
- 水道ホース差込型 (TP-S150タイプ、TP-S52タイプ) を取り付けている場合でも、条件によっては利用できない場合があります (例えば、洗濯機の設置場所によっては、利用できない場合)。
- TP-S100タイプや2穴タイプの循環口を取り付けている場合は、ポンプスイッチを押しても浴槽の残り湯が循環するだけです。押したときは、もう一度ポンプスイッチを押して停止してください。

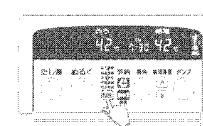
省電力機能について

浴室リモコンと台所リモコンの画面表示を、何も操作しないときは表示しないようにするのが「省電力モード」です。このモードを使うことで電気の節約になります。

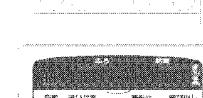
1 浴室リモコンが「入」になっていて画面が表示されているか確認します。
リモコンが「切」のときには、運転スイッチを押します。



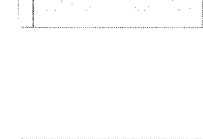
2 ふたを開け、設定スイッチを5秒以上押し続けます。
“ビビビ”と鳴って省電力モードになります。
台所リモコン、増設リモコンを取付けている場合は、同時に省電力モードになります。



3 ふたを閉じます。
その後、5分以上何も操作がない、およびふたを開けない場合には、運転ランプ以外のすべての画面表示が消えます。

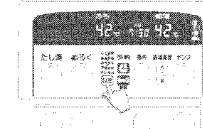


4 省電力モードに入っていて画面を表示するには。
運転スイッチを押すか、ふたを開けると、再び画面が表示します。
(自動・追いだき運転や呼び出しスイッチを押しても各運転が終了するまで画面表示します。)



解除
モードを

設定スイッチを5秒以上押し続けます。
“ポッポッ”と鳴って、省電力モードが解除されます。
台所リモコン、増設リモコンも同時に、省電力モードが解除されます。



お願い

- 省電力機能で画面が消えているときに給湯・シャワーを使うときは、一度画面表示をさせて給湯温度を確認してからご使用ください。
- 自動・追いだき・呼び出しスイッチ以外の各スイッチは、画面が消えている状態では受け付けません。自動・追いだき・呼び出しスイッチ以外のスイッチを使用するときは、上記の方法で一度画面を表示させてから行ってください。

メモ

- 浴室リモコンや台所リモコンで何も操作してなくても、他の場所でお湯を使っている場合、または保温中の場合は、画面表示しています。
- 給湯温度が50℃以上に設定されているときには、省電力モードでも画面が消えません。
- 予約運転をセットしているときは、台所リモコンの予約ランプは消えません。
- 省電力機能で画面が消えているとき、給湯の優先が浴室リモコンにあって台所リモコンに優先を移す場合は、次の手順で行ってください。(運転ランプが点灯中、画面表示が消えている場合)
①台所リモコンの運転スイッチを押して画面表示をさせ、もう一度運転スイッチを押して運転「切」にします。
②再度、運転スイッチを押して運転「入」にします。台所リモコンが優先となります。

便利な使い方

浴室から人を呼ぶ(呼び出しスイッチ)

浴室にいる時に何か必要なものがある人呼びたい、あるいは気分が悪くなった時などに、押すだけで台所リモコンのチャイムを鳴らして知らせる呼び出しスイッチを用意しました。
浴室からお部屋にいる人を呼びたいときにご利用ください。

1

浴室リモコンの
呼び出しスイッチを
押します。

浴室リモコンで“ピンポン”と

チャイムが鳴ります。

呼び出しスイッチを押すと

呼び出しランプ(ミドリ)が点灯し、

離すと、約5秒間点滅して、消灯します。

台所リモコンで

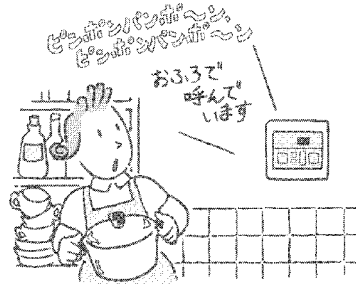
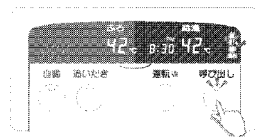
“ピンポンパンポン、ピンポンパンポン”と

チャイムが鳴り、

呼び出し音声「おふろで呼んでいます。」と

おふろで呼んでいます。」と

お知らせします。



●運転スイッチの「入」、「切」に関係なく操作できます。

●別売の浴室リモコンと台所リモコンや増設リモコンがついていない場合は、チャイムや音声による呼び出しはできません。(浴室リモコンだけでは、呼び出しはできません。)

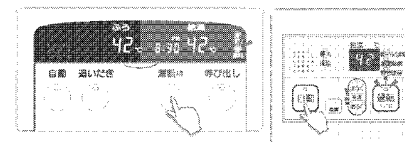
チャイムや音声ガイドの音量を調節する

浴室リモコンや台所リモコンから流れるチャイムや警告音、音声ガイドの音量は、大きくしたり小さくしたり、無音にしたりすることができます。音量は浴室リモコン・台所リモコンで別々に設定できますので、お好みに応じてそれぞれに設定してください。

1

浴室リモコン
または台所リモコンを
「入」にします。

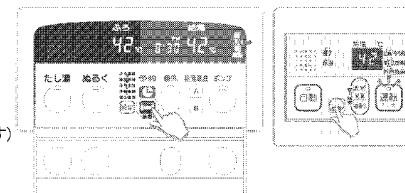
運転スイッチを押します。



2

浴室リモコンはふたを開け、
音量スイッチを押します。

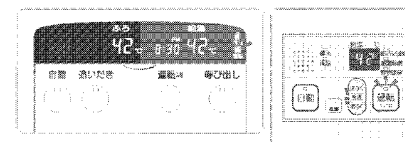
音量は、大・中・小・無音の
4段階で設定できます
(工場出荷時は「大」になっています)
音量スイッチを1回押すごとに
次のように設定できます。



音量 大 中 小 無音

3

ふたを閉じます。



●設定した音量は、運転スイッチを「切」にしても記憶されています。

●音量を無音に設定すると音声ガイドは流れませんが、浴室リモコンで呼び出しスイッチが押されたときには台所リモコンから呼び出し音声ガイドが流れます。

●台所リモコンの呼び出し音声の音量、およびスイッチ操作時の“ピッ”という音の音量は調節できません。

暖房運転をするには

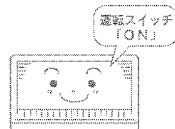
システムエアコン、放熱器、床暖房などを使用できます。
操作はそれぞれの取扱説明書をご覧ください。

■放熱器の運転／停止 <放熱機に運転スイッチがある場合>

放熱器の運転

放熱器の運転スイッチを「入」にします。

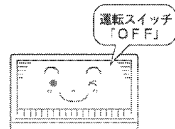
台所リモコンの
暖房／ふろ燃烧ランプ（アカ）が点灯します。
しばらくしてファンが回り、
暖かい空気が出てきます。



放熱器の停止

放熱器の運転スイッチを「切」にします。

台所リモコンの
暖房／ふろ燃烧ランプ（アカ）が消灯します。
放熱器の暖房運転が停止します。

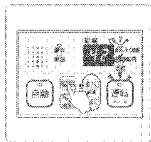


■暖房スイッチ付台所リモコン（MC-614/XKR-A01A-DSV/138-3081型）での運転 <放熱機に運転スイッチがない場合>

放熱器の運転

放熱器のバルブを開け、
台所リモコンの暖房スイッチを押します。

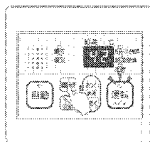
暖房ランプ（アカ）が点灯し、
暖房／ふろ燃烧ランプ（アカ）が点灯します。



放熱器の停止

台所リモコンの暖房スイッチを押します。

暖房／ふろ燃烧ランプ（アカ）が消灯し、
暖房ランプ（アカ）が消灯します。



●ご注意ください

●XT-4701ARS-AWQ、XT-4201CRS-AWQ、135-0220型、135-0222型、135-0224型、135-0225型、135-0226型は従来の給湯器に比べて熱効率が高いため、排気口から白煙が出やすくなっています。
これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。



- リモコンの運転スイッチの「入」、「切」に関係なく暖房運転できます。
- 放熱機に運転スイッチがない場合や信号線を接続していない場合は、暖房スイッチ付の台所リモコンをご使用ください。
- 放熱器の運転方法・温度調節の方法については、放熱器の取扱説明書をご覧ください。
- 暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開けたままにしておいてください。

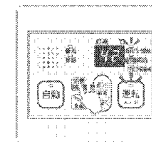
■浴室予備暖房について 浴室予備暖房スイッチがついているリモコン（MC-615/XKR-A01A-BSV/138-3082型）で利用できる機能です。台所から浴室暖房乾燥機の運転の「入」、「切」ができます。ふろ自動運転時、同時に浴室予備暖房のスイッチを入れておけば、お風呂が沸き上がるころには浴室も暖まっています。

■浴室予備暖房の運転／停止

浴室暖房乾燥機の運転

台所リモコンの
浴室予備暖房スイッチを押します

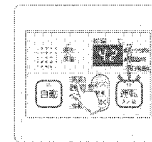
浴室予備暖房ランプ（アカ）が点灯し、
暖房／ふろ燃烧ランプ（アカ）が点灯します。
しばらくして、浴室暖房乾燥機より温風が出てきます。



浴室暖房乾燥機の停止

台所リモコンの
浴室予備暖房スイッチを押します

暖房／ふろ燃烧ランプ（アカ）が消灯し、
浴室予備暖房ランプ（アカ）が消灯します。



- 台所リモコンの運転スイッチの「入」、「切」に関係なく暖房運転できます。
- 浴室暖房乾燥機の温度調節の方法については、浴室暖房乾燥機の取扱説明書をご覧ください。
- 暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開けたままにしておいてください。
- 浴室暖房乾燥機付属のリモコンで暖房（浴室予備暖房）運転を行っているときに台所リモコン（MC-615/XKR-A01A-BSV/138-3082型）の浴室予備暖房スイッチを押すと運転が停止します。
- 浴室暖房乾燥機で暖房（浴室予備暖房）以外の運転を行っているときに台所リモコン（MC-615/XKR-A01A-BSV/138-3082型）の浴室予備暖房スイッチを押すと、暖房（浴室予備暖房）運転に切り替わりますので注意してください。

暖房中の運転音が気になるとき、静音暖房にする

静音暖房にするときは

台所リモコンの静音スイッチを
同時に押す。（約2秒以上）



●静音暖房ランプが点灯します。
運転音を下げて運転します。
（暖房能力は少し低下します。）

解除にするときは

台所リモコンの静音スイッチを
同時に押す。（約2秒以上）



●静音暖房ランプが消灯します。



注意 MC-613/XKR-A01A-SV/138-3080型の場合

●暖房運転中に静音暖房にすると、台所リモコンの静音暖房ランプは、ミドリで点灯します。
暖房運転停止後もミドリで点灯します。

MC-614/XKR-A01A-DSV/138-3081型、MC-615/XKR-A01A-BSV/138-3082型の場合

●暖房（浴室予備暖房）運転中に静音暖房にすると、台所リモコンの暖房（浴室予備暖房）ランプは、アカからオレンジに変わります。暖房（浴室予備暖房）運転が停止するとミドリになります。

冬期の凍結予防をするには

給湯・ふる

1. 凍結予防装置による方法

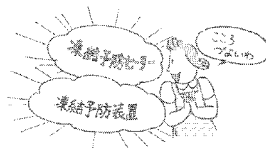
通常の寒さのとき(外気温-15℃、有風5m/s程度まで)

この機器には、気温が下がってくると、自動的に機器内を保温する、凍結予防ヒーターと、自動的に浴槽の水(湯)を循環して機器内や追いつき配管の凍結を予防する凍結予防装置がついています。そのため外気温-15℃程度までは、機器の電源プラグをコンセントに入れた状態にしておけば、機器内の凍結は予防できます。

●浴槽の残り湯は捨てないで、そのままにしておいてください。

これらの装置は運転スイッチの「入」「切」に関係なく作動します。

寒波などで特に寒くなりそうなときは、2. 給湯栓の水を流す方法または、3. 機器の水を抜く方法で凍結予防をしてください。



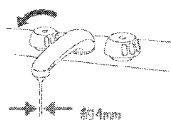
2. 給湯栓の水を流す方法

この方法は機器本体だけでなく、給水・給湯配管やバルブ類および給湯栓の凍結予防に有効です。

1 運転スイッチを押してリモコンを「切」にします。

2 ガス栓を閉じます。

3 浴室の給湯栓を開け、1分間に400cc(牛乳びん2本ぐらい)の水を流し続けます。流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう一度流量を確認してください。



お願い ●凍結予防装置は電源プラグを抜いたり、電源ブレーカーを切ると作動しません。絶対に電源プラグを抜いたり、ブレーカーを切ったりしないでください。
●機器内の凍結は予防できますが、配管は凍結することがありますので、配管は必ず保温材で被覆してください。
●次の朝、お使いになるときは、給湯栓を開けて水が出ることを確認してから、運転スイッチを「入」にしてください。

お願い ●2. 給湯栓の水を流す方法で凍結予防をしているときは、家の人に凍結予防のために水を流していることをお知らせください。水を止めると凍結します。

凍結を予防するための操作について説明します。

3. 機器の水を抜く方法

入居前や長期不在で家の電気ブレーカーを「切」にする場合や、電源プラグを抜く必要がある場合には、この方法で機器内の水を排水し凍結予防をします。排水後は、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。

注意 ●使用後すぐに水抜きをしない。やけどのおそれがあります。
機器やお湯が高温になっていますので冷えてから行ってください。

1 ガス栓(1)、給水元栓(2)を閉じます。

2 すべての給湯栓を全開にします。

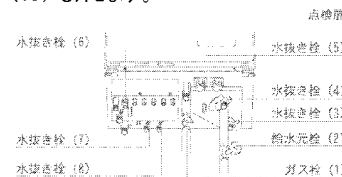
3 浴槽の水を排水します。

4 浴室リモコンの運転スイッチを押して「入」にします。

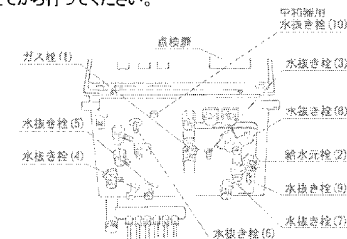
5 追いつきスイッチを5秒間押し続けます。受付音「ビッピ」が鳴り、追いつきランプ(オレンジ)が点滅します。



6 水抜き栓(3)(4)(5)(6)(7)(8)を外します。XT-4701ARS-AWQ、XT-4201CRS-AWQ、135-0222型、135-0224型、135-0225型、135-0226型は水抜き栓(9)(10)も外します。



(図はGH-240AH1を示します)



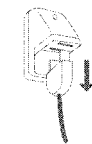
(図はXT-4701ARS-AWQ、XT-4201CRS-AWQ、135-0220型、135-0222型、135-0224型、135-0225型、135-0226型を示します)
水抜き栓(4)(5)が外しにくいときは水抜き栓のスリット部に(マイナス)ドライバーをあてて外してください。

水抜き栓(10)の外しかた



水抜き栓(10)は中のゴムパッキンを外して、水抜き栓口はめ込んでください。

7 必ず電源プラグを抜きます。以上の操作で機器内の水は排出されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。



お願い ●水抜きをするとき床などに水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。
●水抜きをした後は浴槽へ水を流しこまないでください。
●別売のユニットを取り付けている場合の水抜き方法については、ユニットに付属の取扱説明書も合わせてご覧ください。

冬期の凍結予防をするには

給湯・ふろ

■再使用する場合

1 水抜き栓(3)(4)(5)(6)(7)(8)を閉じます。

XT-4701ARS-AWQ、XT-4201GRS-AWQ、135-0220型、135-0222型、135-0224型、135-0225型、135-0226型は、水抜き栓(9)(10)も閉じます。

2 全ての給湯栓を閉じます。

3 給水元栓(2)を開け、水漏れがないことを確認します。

4 ガス栓(1)を開けます。

5 電源プラグをコンセントに差し込みます。

6 浴室リモコンの運転スイッチを押して「入」にします。

7 リモコンのふろ温度、ふろ水位、給湯温度、現在時刻、予約時刻を設定しなおします。

8 機器の水抜きを行った後におふろを沸かすときは、ふろ自動運転を行い、浴槽にお湯張りしてください。(おふろを沸かしながら自動的にポンプに呼び水をするためです。)

暖房

1. 凍結予防装置による方法

通常の寒さのとき(外気温-15℃、有風5m/s程度まで)

この機器には、気温が下がってくると、自動的に暖房タンクの水(湯)を循環して暖房運転(燃焼)し、暖房回路の水を暖め凍結を予防します。回路内が暖まると暖房運転を停止します。通常は機器および放熱器の電源プラグをコンセントに差し込まれた状態にし、ガス栓を開け、お湯を沸かすことができます。

凍結予防装置は運転スイッチのON/OFFに関係なく作動します。

●XT-4701ARS-AWQ、XT-4201GRS-AWQ、135-0220型、135-0222型、135-0224型、135-0225型、135-0226型は従来の給湯器と比べて熱効率が高いため、排気口から白煙が出やすくなっています。これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

寒波などで特に寒くなりそうなときは、2. 不凍液による方法または、3. 機器の水を抜く方法で凍結予防をしてください。

- お願い**
- 方法は放熱器によって異なります。
 - 電源プラグがコンセントから抜かれていたり、電源ブレーカーが切られていると作動しませんのでご注意ください。
 - この方法では、機器内の凍結は予防できても配管は凍結することがありますので、必ず保温材や電気ヒーターを巻くなどの措置をしてください。

2. 不凍液による方法

- 寒冷地では不凍液を使用してください。不凍液は経年劣化します。毎シーズン初めにお買い上げの販売店、または最寄りのガス会社にチェックを依頼して、3年に1回交換してください。
- 暖房システムの凍結予防のために指定された不凍液を使用してください。指定以外の不凍液は機器に悪影響を与える場合がありますのでご注意ください。
- 不凍液は、不凍液の取扱説明書に記載されている方法で正しく使用してください。

- お願い**
- 再使用するときは、水抜き栓を元通りに確実に閉じてください。閉じかたが不十分だったり閉じ忘れたりすると、そこから水漏れします。
 - 水抜き栓の閉じ忘れなどによる水漏れで壁を汚したり、階下を濡らした場合は修理・補修費用が、かかります。

3. 機器内の水を抜く方法 (不凍液が入っている場合、水抜き操作は行いません。)

入居前や長期不在で家の電気ブレーカーを「切」にする場合や、電源プラグを抜く必要がある場合には、この方法で機器内の水を排水し凍結予防をします。排水後は、次にお使いになるまでそのまゝにしておいてください。

- 注意**
- 使用後すぐに水抜きをしない。やけどのおそれがあります。機器やお湯が高温になっていますので冷えてから行ってください。

●給湯・ふろの水抜き操作に引き続き暖房の水抜きを行う場合は、再度電源プラグを差し込みます。

1 ガス栓(1)、給水元栓(2)を閉じます。

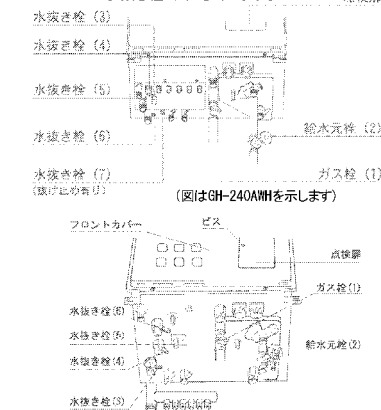


3 フロントカバーの点検扉を開けます。(ビス1本)

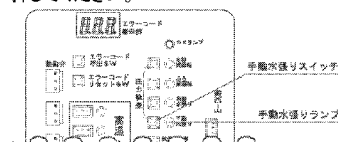
●この操作で機器内の水は排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。機器再使用するときは、全ての水抜き栓を元の位置に付けて閉じ、給湯栓を開け水漏れのないことを確認してください。その後、電源プラグをコンセントに差し込みガスを開けてください。

2 水抜き栓(3)(4)(5)(6)を外します。

GH-240AWHは水抜き栓(7)も外します。



4 点検扉に貼ってある配線ラベルを参考に、電装基板上の手动水張りスイッチを押してください。



5 手动水張りランプの点灯を確認後5分位そのままにしておいてください。

6 水抜き栓から水が流れていないことを確認後、手动水張りスイッチを押してください。手动水張りランプが消灯します。

7 フロントカバーの点検扉を閉じます。

8 電源プラグを抜きます。

(図はXT-4701ARS-AWQ、XT-4201GRS-AWQ、135-0220型、135-0222型、135-0224型、135-0225型、135-0226型を示します)

凍結したときは

- 凍結した場合、ガス栓・給水元栓を閉じてください。凍結したまま運転操作をしますと機器に異常が生じる場合があります。運転スイッチを「切」の状態できるとき給水元栓を開けて、給湯栓から水が出ることを確認します。
- 通水したら水漏れがないことを確認のうえ、ガス栓を開けてご使用ください。
- 取扱説明書に従った凍結予防の処置をせず、機器や配管が破損しますと高額の修理費用(有料)がかかる場合があります。
- 機器や配管が破損し、水漏れで壁を汚したり、階下を濡らした場合は修理保証費用はお客様の負担となります。

警告 ●機器が十分冷えきらない状態で、水抜きを行いますと、熱い湯が出て大変危険です。十分冷えたことを確認してから行ってください。

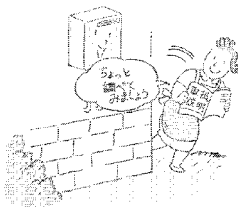
- お願い**
- 暖房循環回路の水抜きを行った場合は、再び使用するときに水張り作業が必要です。お買い上げの販売店または、最寄りのガス会社へご連絡ください。
 - 水抜きの操作をすると、機器本体だけでなく配管や放熱器内の水も出てきます。水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。

点検のポイント・お手入れのしかた

■点検のポイント

次の7つのポイントで点検してください。

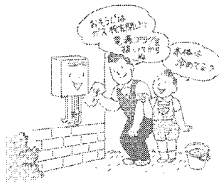
- 1 機器および配管から水漏れはありませんか？
水漏れは、機器の故障だけでなくお隣や階下の方にも多大な迷惑をかけます。
- 2 機器および配管からガスの臭気はしませんか？
- 3 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
- 4 機器の外観に異常は見られませんか？
- 5 機器のまわり、および排気口のそばに燃えやすいものはありませんか？
- 6 浴槽に循環口フィルターがついていませんか？
- 7 給気口・排気口への積雪や、屋根から落ちた雪により排気口が塞がれていませんか？
給気口・排気口が塞がれていると、機器が不完全燃焼することがあります。
積雪時には給気口・排気口の点検、除雪を行ってください。屋根から落ちた雪が給気口・排気口をふさぐおそれがあるときは
お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡ください。



■お手入れのしかた

機器本体およびリモコンのお手入れ

- 汚れは、水にぬらしたやわらかい布をかく絞って、軽くふき取ってください。
- シンナー・ベンジンなどは使わないでください。
変形する場合があります。



■定期点検のおすすめ(有料)

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご相談ください。

警告 ●フロントカバーを外したり、リモコンを分解したりしない。

ご注意ください

- 機器本体のお手入れは、ガス栓を閉じ、電源プラグを抜き、機器が冷えてから行ってください。
また、怪我などしないよう、指先には十分注意してください。
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター(金網)を掃除してください。
- 台所リモコンには水をかけないようにしてください。リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因となります。また、浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。

お願い

- 洗剤およびシンナー、ベンジンなどでは拭かないでください。
- 水圧の低い地域では泡沫器は使用しないでください。



分解禁止

安全に長くお使いいただくために、点検とお手入れは定期的に行いましょう。

■循環口フィルターの掃除

浴槽をお掃除するときは循環口フィルターも掃除してください。循環口フィルターには、湯アカや毛、タオルのくずなどが意外と多くたまるものです。循環口フィルターの汚れがひどいと、循環量が弱まったり、ひどいときには追いつけなくなります。

循環口フィルターの外し方

例) TP-S100タイプ



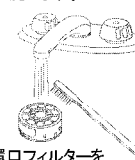
循環口フィルターを
左に回して手前に引きます。

例) TP-S150タイプ



循環口フィルターを掃除する

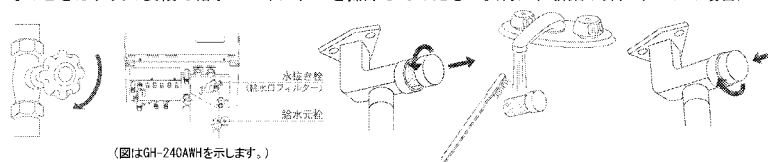
歯ブラシなどで洗います。



掃除後、循環口フィルターを
元のように取り付けます。

■給水口フィルターの掃除

給水口フィルターがつまるとお湯の出が悪くなったり、お湯にならない場合があります。
そのときは、次の要領で給水口フィルターを掃除してください。(特に、新築や井戸ポンプの場合)



(図はGH-240AWHを示します。)

- 1 給水元栓を閉じる。
- 2 給水接続口にある水抜き栓を外す。
- 3 歯ブラシなどで洗う。
- 4 元のように取り付ける。

■点検・お手入れ後の確認

点検・お手入れの後はガス栓を開いて、運転スイッチを「入」にしてから給湯栓を開き、機器が正常に作動していることを確認してください。万一、異常な燃焼・臭気・異常音を感じられたときは、使用を中止し、ガス栓を閉じてお買い上げの販売店または最寄りのガス会社へご連絡ください。

お願い

- 循環口フィルターは必ず取り付けてご使用ください。
循環口フィルターを付けずに運転すると、ポンプ等の故障の原因となります。
- 給水口フィルターを外すと水が出ます。
水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水をうけてください。
- 別売のユニットを取り付けている場合、ユニットに付属の取扱説明書も合わせてご覧ください。

安全に長くお使いいただくために、点検とお手入れは定期的に行いましょう。

故障かな?と思ったら

こんなとき	ここを調べてください
リモコンの画面に 表示が出ない	省電力の待機中ではありませんか (→40ページ) 電源プラグがコンセントに差し込まれていますか (→17ページ) 停電していませんか (→8ページ)
アラーム番号「032」「252」 「542」が点滅し、動作しない (台所リモコンは、「03」「25」「54」と ふろ燃焼ランプが点滅)	給水元栓が全開になっていますか (→17ページ) 断水していませんか おふろの排水栓はしっかりはまっていますか (→19ページ)
給湯燃焼表示 ^① が表示しない (台所リモコンは、給湯燃焼ランプが 点灯しない) お湯が出ない	ガス栓が全開になっていますか (→17ページ) 給水元栓が全開になっていますか (→17ページ) 断水していませんか 給湯栓が十分開いていますか (→27ページ) 給水口フィルターの掃除をしてください
高温のお湯が出ない 低温のお湯が出ない	給湯栓が十分開いていますか (→27ページ) 温度調節は適切ですか (→29ページ) 混合水栓やサーモミキシングバルブを使用し、高温 のお湯が出ない場合は、リモコンの給湯温度を80℃ にセットしてください
ふろ燃焼表示 ^② が表示しない (台所リモコンは、ふろ燃焼ランプが 点灯しない)	ガス栓が全開になっていますか (→17ページ) 浴槽に水が入っていますか
おふろ使用中に消火した	ガス栓が全開になっていますか (→17ページ) 設定温度が低過ぎませんか (→20ページ)
浴槽の水があつい(ぬるい)	ふろ温度のセットは適切ですか (→20ページ)
浴槽の水が少ない(多い)	ふろ水位のセットは適切ですか (→22ページ)
洗濯機に入る残り湯が極端に 少ない	洗濯機の入水口フィルターの掃除を行ってください
暖房がきかない(ききが悪い)	ガス栓が全開になっていますか? (→17ページ) 放熱器の温度設定は適切ですか? (→43ページ)

それでもわからないときはアフターサービスをお申し付けください。

故障かな?と思っても、よく調べてみると故障ではない場合もあります。
まずは次の点を確認してください。

■こんな時は故障ではありません

現象	点検項目
給湯栓を絞りすぎて水になった	この機器は通水量が約2.5ℓ/分以下になったときには消火 します。
夏期水温が高いとき 低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとす ると、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯量 を多くすれば湯温は安定します。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで 急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象 です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違っ て、まったく無害なものです。
浴槽、洗面台が青く見える	湯アカが残っていると、水中の微量の銅イオンと化合して青 く変色することがあります。掃除はこまめに行ってください。
寒い日排気口から白い湯気 が出る	外気温が低いときには排気ガスの水蒸気が白い湯気となりま す。故障ではありません。※XT-4701ARS-AWQ、XT-4201CRS-AWQ、 135-0220型、135-0222型、135-0224型、135-0225型、135-0226型は 熱効率がいため台建が出やすくなっています。
冬期など寒いとき追いつきの ポンプが自動的に動く	凍結破損予防のため、ポンプが自動運転を行います。
給湯栓を開いてもすぐに お湯が出てこない	機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出て くるまでには少し時間がかかります。
出湯停止後しばらくファンの 回転音が出る	再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転 しています。
自動スイッチを押した後 お湯入れがときどき停止する	浴槽の中に正確にお湯入れをするための動作です。
運転終了後もしばらく ポンプが回る	「ぬるく」「自動」「追いだし」「たし湯」運転終了後、かくは んのためポンプがしばらく回ります。
時計表示が合っていない	50分以上の停電後、再通電すると表示画面がAM1:00になり ます。なお、ふろ水位・温度設定・予約時刻・保温時間等も初 期状態に戻りますので再設定してください。
保温中ときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を検知するためおよそ15～30分間隔で 回ります。
ときどき水抜き栓から水が出る	水抜き栓がしっかり閉じていないと水漏れします。 給湯側の水抜き栓は、過圧防止安全装置をかねています。 圧力を逃すために湯(水)が出る場合があります。
給湯栓を開けたとき お湯の量が変動する	湯温を安定させるために自動的に湯量調整をしています。 すぐに湯量は安定します。
給湯使用中にお湯の量が 変化する	お湯を使用中、他の場所でお湯を使用したり、「ぬるく」「自 動」「追いだし」「たし湯」運転をすると、お湯の量が減る場 合があります。
暖房ポンプがときどき 自動的に回る	エアー抜きをするためと、ポンプの固着を防止するための 機能ですので異常ではありません。

以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときは
お買い上げの販売店または最寄りのガス会社へご連絡ください。

ガス会社へ
お問い合わせ

故障かな?と思ったら

- 不具合が生じたとき、その原因をアラーム番号でお知らせします。原因に応じてリモコンの表示部にアラーム番号が表示点滅し、自動的に運転が停止します。
- アラーム番号が表示、点滅したときは、お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡ください。そのときは、表示されているアラーム番号もお知らせください。

[illegible]

自動気密試験は大阪ガス製品向け仕様です。
自動気密試験に関するアラーム番号は浴室リモコンには表示しません。

リセット
操作

運転スイッチを一度「切」にし、
3秒以上経過してから、
運転スイッチを「入」にする。

番号によっては、給湯やふろ温度表示部に、補足の番号が出ることがあります。ご連絡のときは、あわせてアラーム番号をお知らせください。たまりモニは、簡易表示のみで、アラーム番号の左側2桁を表示・点滅します。給湯側の場合は、アラーム番号と給湯熱焼ランプが同時に点滅します。暖房・ふろ側の場合はアラーム番号と暖房・ふろ熱焼ランプが同時に点滅します。ただし、アラーム番号140、505、510、700、740、750、755の場合は熱焼ランプは点滅しません。別売のユニットが接続されている場合、上記以外のアラームが出る場合があります。そのときはユニットに付属の取扱説明書をご覧ください。



- アラーム番号“101”のときは自己診断機能により給湯能力がさがります。(20または24号から約12号)に使用して下さるが十分な給湯能力がない状態ですので修理を依頼してください。)
- (自己診断機能とは、機器のガスの燃焼が異常にならない場合にその燃焼を正常にしようとする機能をいいます。自己診断機能が働いても燃焼が正常にならない場合は自動的に運転を停止します。)
- ※型式名に-Nまたは-INがつく機種には自己診断機能がありません。このため、アラーム番号“101”“391”“901”“991”はありません。

●ご注意ください

- “920”は中和器に関するアラームですので“920”が出ましたら、お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡ください。
- “920-01”は中和器交換警告なので中和器の交換をしてください。機器はしばらく使用できますが、リモコンのアラームは、点滅したままです。点滅時は、リモコンの給湯温度が表示されませんので湯温を確かめてから使用してください。
- “920-03”が表示されますと機器は、使用できません。中和器の交換をしてください。

■安全装置の種類とその働き

この機器には次のような安全装置が組み込まれています。

- **立消安全装置** (121, 123)
〔フレームロッド方式〕
バーナーが正常に燃焼しないとき作動し、ガスを自動的に停止します。
 - **過熱防止装置**
〔温度ヒューズ〕
機器内部の雰囲気温度が異常に高くなったとき作動し、燃焼を自動的に停止します。
 - **過圧防止安全装置**
〔スプリング式〕
機器内の水通路内部の圧力が異常に高くなったとき作動し、圧力を水通路外に逃がします。
 - **漏電安全装置**
〔漏電リレー〕
万一漏電した場合、電源をOFFにします。
 - **送風検知装置** (611, 613)
〔回転数検知方式〕
燃焼用ファンモーターが正常に回転しないとき作動し、燃焼を自動的に停止します。
 - **凍結予防装置** (電気ヒーター+ポンプ運転)
機器内の雰囲気温度が低下すると作動し、機器内の凍結を予防します。
 - **誘導雷保護装置** (サージアブソーバー)
雷等による一時的な過電流・過電圧が生じた場合、電気部品を保護します。
 - **残火安全装置** (721, 723)
給水されていないのに燃焼している場合にガスを止めます。
 - **空だき安全装置** (140)
〔バイメタル式〕
熱交換器が空だきしたときに作動し、燃焼を自動的に停止します。

仕様一覧

〔仕様表〕

項	目	内容					
品名	XT-4701ARS-AWQ	135-0220型	135-0222型	135-0224型	135-0225型	135-0226型	
型式名	GH-241ZW-B	GH-241ZW-06	GH-241ZT	GH-241ZY	GH-241ZB	GH-241ZU	
種類	給湯方式	先止め式					
	暖房方式	温水循環方式					
	給排気方式	屋外強制給気方式					
設置	方式	屋外設置方式					
点火方式	給湯・暖房	AC100V連続放電式（ダイレクト着火）					
外形寸法（mm）		高さ750×幅480×奥行300		高さ770×幅480×奥行300		高さ770×幅480×奥行300	
質量（kg）		58	58	59	60	62	61
水圧	使用水圧	80～500kPa（0.8～5.0kgf/cm ² ）					
	最低作動水圧	10.0kPa（0.1kgf/cm ² ）					
	給湯	3.5ℓ/分					
最低作動水量	暖房	0ℓ/分以上（締切り使用可）					
	ふろ	4.5ℓ/分					
ポンプ機外構成	ふろ	4.5/6.5mH ₂ O（5ℓ/分のとき）					
	暖房	高温側6/8mH ₂ O（5ℓ/分のとき） 低温側6.5/9mH ₂ O（5ℓ/分のとき）					
消費電力	定格	285/360W					
	凍結予防作動時	350/420W					
接続	ガス	20A（R3/4オネジ）					
	給水・給湯	20A（R3/4オネジ）					
	暖房	QF16ジョイント					
	ふろ	QF16ジョイント					
	オーバーフロー	15A（R1/2オネジ）					
	電気	本体電源 AC100V（50/60Hz） 浴室リモコン2心、台所リモコン2心					
安全装置		ファン回転検出装置（回転数検知方式） 過熱防止装置（温度ヒューズ） 立消え安全装置（フレイムロッド方式） 漏電安全装置（漏電リレー） 残火安全装置（バイメタル式） 誤導信保護装置（サージープローバー） 過圧防止安全装置（スプリング式） 凍結予防装置（電気ヒーターポンプ運転） 空だき安全装置（バイメタル式） 過電流安全装置（ガラス管ヒューズ） 空だき防止装置（水量センサー・水流スイッチ） 沸騰防止装置（バイメタル）					
付属品		リード線一式					

〔能力表〕

使用ガス・ 使用ガスグループ		1時間あたりのガス消費量kW[kcal/h]		出湯能力(等)		出湯能力kW[kcal/h]		ガス 接続
		給湯・暖房 同時使用	給湯（最大）	暖房	給湯	追いだき	暖房	
都市 ガス	13A	68.7[59,100]	52.3[45,000]	16.4[14,100]	27.6	8.72[7,500]	14.0[12,000]	20A (R3/4)

◎ 出湯能力は、水圧200kPa [2kgf/cm²] のときで、温度を高め、水と混合させることにより可能な最大流量の計算値をいいます。
◎ 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

〔仕様表〕

項	目	内 容
品 名		XT-4201CRS-AWQ
型 式		GH-241ZW-TG
種 類	給湯方式	先止め式
	暖房方式	温水循環方式
設 置	給排気方式	壁外強制給気方式
	方式	屋外設置方式
点火方式	給湯・暖房	AC100V連続放電式（ダイレクト着火）
外形寸法（mm）		高さ750×幅480×奥行300
質 量（kg）		58
水 圧	使用水圧	80～500kPa（0.8～5.0kgf/cm ² ）
	最低作動水圧	10.0kPa（0.1kgf/cm ² ）
最低作動水量	給湯	3.5ℓ/分
	暖房	0ℓ/分以上（締切り使用可）
ポンプ機外構成	ふろ	4.5ℓ/分
	暖房	4.5/6.5mH ₂ O（5ℓ/分のとき）
消費電力	定格	285/360W
	凍結予防作動時	350/420W
接 続	ガス	20A（R3/4オネジ）
	給水・給湯	20A（R3/4オネジ）
	暖房	QF16ジョイント
	ふろ	QF16ジョイント
電 気	オーバーフロー	15A（R1/2オネジ）
		本体電源 AC100V（50/60Hz） 浴室リモコン2心、台所リモコン2心
安 全 装 置		ファン回転検出装置（回転数検知方式） 立消え安全装置（フレイムロッド方式） 残火安全装置（バイメタル式） 過圧防止安全装置（スプリング式） 空だき安全装置（バイメタル式） 空だき防止装置（水量センサー・水流スイッチ） 過熱防止装置（温度ヒューズ） 漏電安全装置（漏電リレー） 誤導信保護装置（サージープローバー） 凍結予防装置（電気ヒーターポンプ運転） 過電流安全装置（ガラス管ヒューズ） 沸騰防止装置（バイメタル）
付 属 品		リード線一式

〔能力表〕

使用ガス・ 使用ガスグループ		1時間あたりのガス消費量kW[kcal/h]		出湯能力(等)		出湯能力kW[kcal/h]		ガス 接続
		給湯・暖房 同時使用	給湯（最大）	暖房	給湯	追いだき	暖房	
都市 ガス	13A	60.6[52,100]	44.2[38,000]	16.4[14,100]	24.0	8.72[7,500]	14.0[12,000]	20A (R3/4)
	12A	56.5[48,600]	41.2[35,400]	15.3[13,200]	22.4	8.72[7,500]	14.0[12,000]	(R3/4)

◎ ガス：JISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。
◎ 出湯能力は、水圧200kPa [2kgf/cm²] のときで、温度を高め、水と混合させることにより可能な最大流量の計算値をいいます。
◎ 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

仕様一覧

【仕様表】

項目	品名	内容
型名	GH-162ZW-1 XT-2801ARS-AWQ	GH-162ZT-1 GH-162ZB-1
型式	GH-160ZW-1	GH-160ZT-1 GH-160ZB-1
種類	給湯方式 暖房方式 給排水方式	先止め式 温水循環方式 屋外強制給気方式
設置方式		屋外設置方式
点火方式	給湯・暖房	AC100V連続放電式（ダイレクト着火）
外形寸法 (mm)		高さ750×幅480×奥行250
質量 (kg)	50	54
水圧	使用水圧 最低作動水圧	80~500kPa (0.8~5.0kgf/cm ²) 10.0kPa (0.1kgf/cm ²)
最低作動水量	給湯 暖房	3.5ℓ/分 0ℓ/分以上（締切り使用可）
ポンプ機外揚程	暖房	4.5ℓ/分 4.5/6.5mH ₂ O (5ℓ/分のとき)
消費電力	定格 凍結予防作動時	280/340W 310/380W
接続	ガス 給水・給湯 暖房 排水 オーバーフロー 電気	20A (R3/4オネジ) 15A (R1/2オネジ) 20A (G3/4オネジ) 又は 0F16ジョイント 15A (G1/2オネジ) 又は 0F16ジョイント 15A (R1/2オネジ) 本体電源 AC100V (50/60Hz) 浴室リモコン2心、台所リモコン2心
安全装置		ファン回転検出装置（回転数検知方式） 立消え安全装置（フレイムロッド方式） 悪火安全装置（バイメタル式） 過圧防止安全装置（スプリング式） 空だき安全装置（バイメタル式） 空だき防止装置（水量センサー・水流スイッチ） 過熱防止装置（温度ヒューズ） 漏電管保護装置（サージープローバー） 凍結予防装置（電気ヒーターポンプ運転） 過電流安全装置（ガラス管ヒューズ） 沸騰防止装置（バイメタル）
付属品		リード線一式

【能力表】

使用ガス・ 使用ガスグループ	1時間あたりのガス消費量kW [kcal/h]				出湯能力 (号)		出湯能力kW [kcal/h]		ガス 接続
	給湯・暖房 同時使用	給湯 (最大)	暖房		給湯	追いだき	暖房		
都市ガス	13A 52.3 {45,000}	34.9 {30,000}	17.4 {15,000}		16.0	8.72 {7,500}	14.0 {12,000}	20A (R3/4)	
ガス	12A 48.8 {42,000}	32.6 {28,000}	16.3 {14,000}		15.0	8.14 {7,000}	13.0 {11,200}		
LPガス	52.5 {3.75kg/h}	35.0 {2.9kg/h}	17.5 {1.25kg/h}		16.0	8.72 {7,500}	14.0 {12,000}		

◎ ガス・JISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。
◎ 出湯能力は、水圧200kPa (2kgf/cm²) のときで、温度を高め、水と混合させることにより可能となる最大流量の計算値をいいます。
◎ 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

【仕様表】

項目	品名	内容
型名	GH-242ZW XT-4201ARS-AWQ	GH-242ZT XT-4201ARS-AWQ
型式	GH-242ZW, -N	GH-242ZT, -N GH-242ZB, -N GH-242ZU, -N
種類	給湯方式 暖房方式 給排水方式	先止め式 温水循環方式 屋外強制給気方式
設置方式		屋外設置方式
点火方式	給湯・暖房	AC100V連続放電式（ダイレクト着火）
外形寸法 (mm)		高さ750×幅480×奥行250
質量 (kg)	54	57
水圧	使用水圧 最低作動水圧	80~500kPa (0.8~5.0kgf/cm ²) 10.0kPa (0.1kgf/cm ²)
最低作動水量	給湯 暖房	3.5ℓ/分 0ℓ/分以上（締切り使用可）
ポンプ機外揚程	暖房	4.5ℓ/分 4.5/6.5mH ₂ O (5ℓ/分のとき)
消費電力	定格 凍結予防作動時	290/370W 330/400W
接続	ガス 給水・給湯 暖房 排水 オーバーフロー 電気	20A (R3/4オネジ) 20A (R3/4オネジ) 20A (G3/4オネジ) 又は 0F16ジョイント 20A (G3/4オネジ) 又は 0F16ジョイント 20A (G3/4オネジ) 又は 0F16ジョイント 15A (G1/2オネジ) 又は 0F16ジョイント 15A (R1/2オネジ) 本体電源 AC100V (50/60Hz) 浴室リモコン2心、台所リモコン2心
安全装置		ファン回転検出装置（回転数検知方式） 立消え安全装置（フレイムロッド方式） 悪火安全装置（バイメタル式） 過圧防止安全装置（スプリング式） 空だき安全装置（バイメタル式） 空だき防止装置（水量センサー・水流スイッチ） 過熱防止装置（温度ヒューズ） 漏電管保護装置（サージープローバー） 凍結予防装置（電気ヒーターポンプ運転） 過電流安全装置（ガラス管ヒューズ） 沸騰防止装置（バイメタル）
付属品		リード線一式

【能力表】

使用ガス・ 使用ガスグループ	1時間あたりのガス消費量kW [kcal/h]			出湯能力 (号)		出湯能力kW [kcal/h]		ガス 接続
	給湯・暖房 同時使用	給湯 (最大)	暖房	給湯	追いだき	暖房		
都市 ガス	13A	69.5 [59,800]	52.3 [45,000]	17.2 [14,800]	24.0	8.72 [7,500]	14.0 [12,000]	20A (R3/4)
	12A	64.8 [55,700]	48.8 [42,000]	16.0 [13,800]	22.4	8.72 [7,500]	13.0 [11,200]	
	6A	66.3 [57,000]	52.3 [45,000]	17.2 [14,800]	24.0	8.72 [7,500]	13.0 [11,200]	
			(2W)					
	5C	61.6 [53,000]	52.3 [45,000] (ZT・ZB・ZU)	17.2 [14,800]	24.0	8.72 [7,500]	14.0 [12,000]	
			48.8 [42,000]					
	L1	66.3 [57,000]	52.3 [45,000]	17.2 [14,800]	24.0	8.72 [7,500]	14.0 [12,000]	
	L2	—	—	—	—	—	—	
	L3	—	—	—	—	—	—	
LPガス	69.7 [4.98kg/h]	52.5 [3.75kg/h]	17.2 [1.23kg/h]	24.0	8.72 [7,500]	14.0 [12,000]		

◎ ガス・JISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。
◎ 出湯能力は、水圧200kPa (2kgf/cm²) のときで、温度を高め、水と混合させることにより可能となる最大流量の計算値をいいます。
◎ GH-200AUH-1、GH-200AUH-1Nの暖房能力はガス種により異なります。
◎ 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

仕様一覧

〔仕様表〕

項目	内容
品名	GH-240AWH XT-4201ARS-SW-Q
型式	GH-240ATH -N
種類	先止め式 温水循環方式 屋外強制給気方式
設置方法	屋外設置方式
点火方式	AC100V連続放電式（ダイレクト着火）
外形寸法（mm）	高さ750×幅480×奥行250
質量（kg）	54
水圧	80～500kPa（0.8～5.0kgf/cm ² ） 10.0kPa（0.1kgf/cm ² ）
最低作動水量	3.5ℓ/分 0ℓ/分以上（締切り使用可） 4.5ℓ/分
ポンプ機外接続	高温側6/8mmH ₂ O（5ℓ/分のとき） 低温側6.5/9mmH ₂ O（5ℓ/分のとき） 45/65kPa（4.5/6.5mmH ₂ O）（5ℓ/分のとき）
消費電力	300/380W
接続	ガス 給水・給湯 暖低溫行き 暖高溫行き 戻り オーバーフロー 電気
安全装置	本体電源 AC100V（50/60Hz） 浴室リモコン2心、台所リモコン2心 ファン回転検出装置（回転数検知方式） 立消え安全装置（フレームロッド方式） 焼火安全装置（バイメタル式） 過圧防止安全装置（スプリング式） 空だき安全装置（バイメタル式） 空だき防止装置（水量センサー・水流スイッチ）
付属品	リード線一式

〔能力表〕

使用ガス・ 使用ガスグループ		1時間あたりのガス消費量kW[kcal/h]		出湯能力(号)		出湯能力kW[kcal/h]		ガス 接続
		給湯・暖房 同時使用	給湯（最大）	暖房	給湯	追いだし	暖房	
都市 ガス	13A	69.5[59,800]	52.3[45,000]	17.2[14,800]	24.0	8.72[7,500]	14.0[12,000]	20A (R3/4)
	12A	64.8[55,700]	48.8[42,000]	16.0[13,800]	22.4	8.72[7,500]	13.0[11,200]	
	6A	66.3[57,000]	52.3[45,000]	17.2[14,800]	24.0	8.72[7,500]	14.0[12,000]	
	5C	61.6[53,000]	52.3[45,000]	17.2[14,800]	24.0	8.72[7,500]	14.0[12,000]	
	L1	66.3[57,000]	52.3[45,000]	17.2[14,800]	24.0	8.72[7,500]	14.0[12,000]	
	L2	—	—	—	—	—	—	
	L3	—	—	—	—	—	—	
LPガス		69.7[4,98kg/h]	52.5[3,75kg/h]	17.2[1,23kg/h]	24.0	8.72[7,500]	14.0[12,000]	

◎ ガス・JISに規定する標準ガス、標準圧力のため。
◎ 出湯能力は、水圧200kPa（2kgf/cm²）のときで、温度を高め、水と混合させることにより可能となる最大流量の計算値をいいます。
◎ GH-240ATH、GH-240AUH-Nの暖房能力はガス種により異なります。
◎ 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

〔仕様表〕

項目	内容
品名	GH-200AWH-1 XT-3501ARS-SW-Q
型式	GH-200ATH-1 -1N
種類	先止め式 温水循環方式 屋外強制給気方式
設置方法	屋外設置方式
点火方式	AC100V連続放電式（ダイレクト着火）
外形寸法（mm）	高さ750×幅480×奥行250
質量（kg）	50
水圧	80～500kPa（0.8～5.0kgf/cm ² ） 10.0kPa（0.1kgf/cm ² ）
最低作動水量	3.5ℓ/分 0ℓ/分以上（締切り使用可） 4.5ℓ/分
ポンプ機外接続	高温側6/8mmH ₂ O（5ℓ/分のとき） 低温側6.5/9mmH ₂ O（5ℓ/分のとき） 45/65kPa（4.5/6.5mmH ₂ O）（5ℓ/分のとき）
消費電力	280/340W
接続	ガス 給水・給湯 暖低溫行き 暖高溫行き 戻り オーバーフロー 電気
安全装置	本体電源 AC100V（50/60Hz） 浴室リモコン2心、台所リモコン2心 ファン回転検出装置（回転数検知方式） 立消え安全装置（フレームロッド方式） 焼火安全装置（バイメタル式） 過圧防止安全装置（スプリング式） 空だき安全装置（バイメタル式） 空だき防止装置（水量センサー・水流スイッチ）
付属品	リード線一式

〔能力表〕

使用ガス・ 使用ガスグループ	1時間あたりのガス消費量kW[kcal/h]			出湯能力(号)		出湯能力kW[kcal/h]		ガス 接続
	給湯・暖房 同時使用	給湯（最大）	暖房	給湯	追いだし	暖房		
都市 ガス	13A	61.6[53,000]	44.2[38,000]	17.4[15,000]	20.0	8.72[7,500]	14.0[12,000]	20A (R3/4)
	12A	57.4[49,400]	41.2[35,400]	16.3[14,000]	18.8	8.14[7,000]	13.0[11,200]	
	6A	61.6[53,000]	44.2[38,000]	17.4[15,000]	20.0	8.72[7,500]	14.0[12,000]	
	5C	58.1[50,000]	44.2[38,000]	17.4[15,000]	20.0	8.72[7,500]	14.0[12,000]	
	L1	61.6[53,000]	44.2[38,000]	17.4[15,000]	20.0	8.72[7,500]	14.0[12,000]	
	L2	54.7[47,000]	40.7[35,000]	16.3[14,000]	18.7	8.14[7,000]	13.0[11,200]	
	L3	—	—	—	—	—	—	
LPガス	61.9[4.42kg/h]	44.4[3.17kg/h]	17.5[1.25kg/h]	20.0	8.72[7,500]	14.0[12,000]		

◎ ガス・JISに規定する標準ガス、標準圧力のため。
◎ 出湯能力は、水圧200kPa（2kgf/cm²）のときで、温度を高め、水と混合させることにより可能となる最大流量の計算値をいいます。
◎ GH-200ATH、GH-200AUH-Nの暖房能力はガス種により異なります。
◎ 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

仕様一覧

〔仕様表〕

項目		内容			
品名		GH-242ZWH XT-4201ARS-AWHQ	GH-242ZTH	GH-242ZBH	GH-242ZUH
型式		GH-242ZWH-N	GH-242ZTH-N	GH-242ZBH-N	GH-242ZUH-N
種類	給湯方式	先止め式			
	暖房方式	温水循環方式			
	給排気方式	屋外強制給気方式			
設置方式		屋外設置方式			
点火方式	給湯・暖房	AC100V連続放電式（ダイレクト着火）			
外形寸法（mm）		高さ750×幅480×奥行250			
質量（kg）		54	57	57	57
水圧	希望水圧	80～500kPa（0.8～5.0kgf/cm ² ）			
	最低作動水圧	10.0kPa（0.1kgf/cm ² ）			
最低作動水量	給湯	3.5ℓ/分			
	暖房	0.8ℓ/分以上（給切り使用可）			
	ふろ	4.5ℓ/分			
ポンプ外揚程	暖房	高温側6/8mH ₂ O（5ℓ/分のとき） 低温側6.5/9mH ₂ O（5ℓ/分のとき）			
	ふろ	45/65kPa（4.5/6.5mH ₂ O）（5ℓ/分のとき）			
消費電力	定格	300/380W	340/410W	340/410W	340/410W
	凍結予防作動時	350/430W			
	ガス	20A（R3/4オネジ）			
	給水・給湯	20A（R3/4オネジ）			
	暖房	GHジョイント（6P）			
接続	暖房配管	20A（G3/4オネジ）又はGF16ジョイント			
	暖房配管	20A（G3/4オネジ）又はGF16ジョイント			
	暖房配管	15A（G1/2オネジ）又はGF16ジョイント			
	オーバーフロー	15A（R1/2オネジ）			
	電気	本体電源 AC100V（50/60Hz） 浴室リモコン2心、台所リモコン2心			
安全装置		ファン回転検出装置（回転数検知方式） 立筒式安全装置（フレームロッド方式） 残火安全装置（バイメタル式） 過圧防止安全装置（スプリング式） 空だき安全装置（バイメタル式） 空だき防止装置（水量センサー・水流スイッチ）			
		過熱防止装置（温度ヒューズ） 漏電安全装置（漏電リレー） 誘導電線保護装置（サージアブソーバー） 凍結予防装置（電熱ヒーター・ポンプ運転） 漏電流安全装置（電圧ヒューズ） 過電流安全装置（ガラス管ヒューズ） 過熱防止装置（バイメタル）			
付属品		リード線一式			

〔能力表〕

使用ガス・ 使用ガスグループ		1時間あたりのガス消費量kW[kcal/h]			出湯能力(90℃)		出湯能力kW[kcal/h]		ガス 接続
		給湯・暖房 同時使用	給湯（最大）	暖房	給湯	追い抜き	暖房		
都市 ガス	13A	69.5[59,800]	52.3[45,000]	17.2[14,800]	24.0	8.72[7,500]	14.0[12,000]	20A (R3/4)	
	12A	64.8[55,700]	48.8[42,000]	16.0[13,800]	22.4	8.72[7,500]	13.0[11,200]		
	6A	66.3[57,000]	52.3[45,000]	17.2[14,800]	24.0	8.72[7,500]	13.0[11,200]		
	5C	61.6[53,000]	52.3[45,000] (ZWHのみ) (上記以外) 48.8[42,000]	17.2[14,800]	24.0	8.72[7,500]	14.0[12,000]		
	L1	66.3[57,000]	52.3[45,000]	17.2[14,800]	24.0	8.72[7,500]	14.0[12,000]		
	L2	—	—	—	—	—	—		
	L3	—	—	—	—	—	—		
LPガス		69.7[4,98kg/h]	52.5[3,75kg/h]	17.2[1,23kg/h]	24.0	8.72[7,500]	14.0[12,000]		

◎ ガス・JISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。
◎ 出湯能力は、水圧200kPa（2kgf/cm²）のときで、温度を高く設定し、水と混合させることにより可能となる最大流量の計算値をいいます。
◎ GH-242ZUH、GH-242ZUH-Nの暖房能力はガス種により異なります。
◎ 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- 51～54ページの「故障かな?と思ったら」の項を確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡してください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 - (1) 氏名・住所・電話番号・道順（付近の目印等）
 - (2) 品名：（例） GH-240AWH
（ガスの種類例えば13A）
 - (3) 現象（故障か?は異常内容、アラーム番号などできるだけ詳しく）
 - (4) 訪問ご希望日

保証について

- この給湯暖房熱源機には保証書が付いています。
- 必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証書を紛失されますと、保証修理期間内であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

- この製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は製造打切り後10年です。ただし、最低保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は有料で修理いたします。

転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が、異なる地域へ転居される場合は、調整、改造の必要があります。お買い上げの販売店、または転居先のガス会社へご相談ください。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きくなるような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

アフターサービス等についてわからないとき

- お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へお問い合わせください。

長期間使用しない場合

- 長時間使用しない場合は次の操作をしてください。
 - (1) ガス栓を閉じます。
 - (2) 給水元栓を閉じます。
 - (3) 機器の水抜きを行います。
（水抜き方法は46～48ページを参照してください）
 - (4) 電源プラグを抜きます。